新京日日新聞
夕刊 一月二十六日
本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵稅 一ヶ月拾五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)二二二五 營業局專用(3)三三〇〇
發行人 [illegible] 編輯人 [illegible] 印刷人 水越內之介



# 宇垣內閣流產か

## 陸軍側の態度不變 出現阻止に迄展開

### 大將は時局の重大なるに鑑み 情勢好轉を待つ

【東京國通】宇垣大將の大命拜受を契機として陸軍部內の宇垣大將反對の强硬態度は廿五日に至りますます險惡化し、同日午後行はれた宇垣大將と寺內陸相との會見においても宇垣大將から組閣に對する根本方針ならびに政綱政策の輪廓を示し、午後陸相の推薦方を懇請したに對し寺內陸相は廿四日夜來の陸軍部內の情勢を詳細に說明したに止まり、兩者の會見は單なる瀨踏み程度に終つてしまつた、しかも陸軍部內の一般情勢は宇垣大將絕對反對から更に進んで宇垣內閣出現阻止にまで展開して來たので、この分で進めば宇垣大將の組閣は結局流產に終るよりほか途なきに至るのではないかと懸念されるに至つた、しかしながら宇垣大將は內外の時局極めて重大なるに鑑み萬難を排して組閣に邁進する決意を固めたゞ軍部との摩擦を出來るだけ緩和すべく現下時局の認識を正しく把握し急がず焦らず徐ろに事態の轉換をはかり、あらゆる場合を考慮して萬全を期し軍部側の情勢好轉を待つといふ方針に出てゐるからこのところ宇垣大將の組閣工作は双方對立のまゝ持久戰に入つた形で、今後宇垣大將が如何にしてこの重大局面を打開して組閣を進めて行くか極めて注目されてゐる

## 杉山大將個人として 組閣斷念を勸告

### 陸軍の態度あくまで强硬

【東京國通】宇垣大將と寺內陸相との會見において陸相は部內の情勢に關し詳細報告の後陸相として後任陸相推薦の困難な事情にある旨を明に表明した、よつて最早陸軍の意向は充分宇垣大將に傳へられたものとし、これ以上大將より入閣を求めて來ることがあつても同樣のことを反復するのみであるとしてゐる、而して陸相は廿六日組閣本部に宇垣大將を訪問するが、それは單に廿五日の訪問をうけたる答禮の意味に過ぎないものであるといはれてゐる、なほ杉山敎育總監も宇垣大將の友人としての個人の資格で廿六日宇垣大將を訪問し部內の事情を報告して同大將の善處を勸告する筈である、宇垣大將、寺內陸相會見後寺內陸相は杉山、西尾兩首腦と協議するところあつたが、陸軍の方針はすでに不動のものであるから尙宇垣大將と個人的親交ある杉山、敎育總監が廿六日宇垣大將を訪問、親交ある友人としての立場から、今一應部內情勢を詳細に說明し、寧ろこの際は自發的に組閣を斷念し適當に善處することが最善の途であらうと勸告する模樣である

思案に耽る宇垣大將

## 未曾有の難航

### 最後まで努力を試みん

【東京國通】宇垣大將は大命を拜した第一日午前中は軍の意向打診に過し午後一時漸く組閣本部に入り四時寺內陸相、同五時永野海相を訪問したるのみで麻布の組閣本部に入り夜に至るも二、三の家の子郎黨を

## 如何なる障碍も突破 組閣斷行を決意

### 御宸襟を安んじ奉らんと 決意せる宇垣大將

【東京國通】組閣の大命を拜した宇垣大將は現下の重大時局に

**鑑み** 既定方針通り組閣の大任を果し御宸襟を安んじ奉る決意を固め、廿五日午後は陸、海軍大臣を訪問して組閣の根本方針と政策の大綱を示して後任軍部大臣の推薦を懇請するところあつたが、陸軍側は未だ宇垣大將に對して釋然たらざるものあり、海軍側もまた陸軍に同一步調をとる爲陸軍の態度決定をまつて決定することゝなつてゐるので、依然として難航を豫想されてゐるが、宇垣大將としては軍部との摩擦は絕對に避ける方針のもとに陸軍が高唱する國策の實行庶政の改革、政界の淨化をとり入れ陸軍の態度決定に對しても徒らに督促することなく愼重の上にも愼重を期し廿六日午前陸軍よりの回答あるものと期待し、もし意に添はざる回答または回答が遲延するが如き場合においても辛棒强く現狀時局の認識を深めることにつとめ如何なる

**障碍** が生ずるとも組閣を斷行するの決意を固めて既定方針に從つて組閣に邁進する筈である

## 海相の回答時期

### 陸相以後とならん

【東京國通】廿五日の宇垣大將と永野海相と會談後海軍では永野海相談を發表しその中に

永野海相は宇垣大將が組閣に關し海軍の諒解を求めたに對し篤と考慮の上何分の返事をすべき旨答へたとあるが右回答の時期に關しては海軍としては刻下政界の重大且つ複雜微妙なるに鑑み又陸、海軍を車の兩輪の如く出來るだけ相互緊密連絡の下に當面の政局の推移に善處したき方針であるから陸軍大臣の宇垣大將に對する回答以後となるものと觀測されてゐる

引見せるのみにて組閣の本工作に入らず、內閣制度創設以來三十四回の組閣を通じて今回の如く進展せざることは珍らしいことである、恐らく陸相との會見に際して期待に副はざる印象を得たゝめ對海陸軍關係の調整にさらに努力せんため明日を期するものとみられる、然れども陸軍の態度は宇垣、寺內會見に際しても寺內陸相が軍部の事情を說明するに當り婉曲含蓄ある言葉をもつて陸相に就任を肯するものがないかも知れないと軍部の入閣拒否を仄めかしたので、或ひは宇垣大將も組閣の困難を悟つたのではないかとみる向きもあり、たゞ宇垣大將としても一旦大命を拜した以上陸軍の態度如何に拘らず一應は閣員の銓衡に着手して

**最後** の努力を試みた上陸軍の入閣拒否を理由に大命を拜辭後退するものとみられる

### 三首腦密議

【東京國通】杉山敎育總監は二十六日午前九時陸相を官邸に訪問、寺內陸相と會見して宇垣大將の組閣問題につき凝議してゐるが、同九時五分香月近衞師團長も陸相官邸を訪問、杉山總監と會見し約三十分間何事か密議して同九時四十分辭去した

### 民政黨成行靜觀

【東京國通】民政黨首腦部は二十五日午後各方面の情報を持寄り町田總裁を中心に意見の交換を行つたが、その結果軍部の態度は依然として强硬のやうであるが、宇垣大將の決意の牢固たるものがあるので結局對軍部關係も何とか纏り宇垣內閣の出現をみることゝならう、しかし形勢はなほ混沌としてゐるものあるをもつて黨としてはこの際愼重な態度をもつて宇垣大將の組閣の成行を靜觀するといふことに態度を決定した

## 組閣本部に集まつた人々

### 漸く活況を呈す

【東京國通】組閣本部は朝來宇垣大將を中心に愼重對策を練つてゐるが、午前九時半赤木朝治、川崎克、縣忍、松本學、安井誠一郎、溝口直亮の諸氏相前後して組閣本部に入つた





### 人事往來

着京

▲佐野利器氏(日本大學教授)二十五日來京ヤマトホテル
▲松本宏一郎氏(會社員)同
▲正井達次郎氏(商人)同新京ホテル
▲岡崎一郎氏(同)同
▲蓑健氏(會社員)同
▲鈴木靜夫氏(貸家業)同大和新館
▲赤岩紋平氏(商業)同
▲長田政二郎氏(鑛業)同
▲杉崎實氏(星野組)同
▲國武務氏(官吏)同旭ホテル
▲渡邊孝五郎氏(同)同
▲河村武秀氏(滿鐵)同北海ホテル
▲小栗正明氏(商人)同滿蒙旅館
▲笠鶴吉氏(農業)同名古屋ホテル
▲鬼木常五郎氏(同)同
▲阿部源三郎氏(官吏)同
▲渡邊通業氏(會社員)同
▲齋藤三井氏(同)同
▲堀江一正氏(貿易商)同國際ホテル
▲西村實造氏(鐵道總局)同國都ホテル
▲岡本健一氏(商人)同
▲吉田正義氏(大每)同
▲大部二郎氏(日滿商事)同
▲大西正弘氏(滿鐵)同
▲若林半氏(漁業)同
▲山田覺氏(農業)同
▲佐々木義人氏(電業)同太陽ホテル
▲尾形渉正氏(會社員)同
▲加藤一郎氏(同)同
▲黑田悅二氏(官吏)同向陽ホテル
▲森山森次郎氏(海產物商)同
▲馬越久一氏(自動車業)同
▲武部滿鐵理事 二十六日來京、二十七日午後四時四十分發豫定
▲田中交通監督部長 二十六日歸京
▲寺坂亮一氏(奉天鐵道事務所營業課長)同來京國都ホテル
▲伊奈隆二氏(同旅客係主任)同
▲福島榮之助氏(同係員)同
▲生川庄吉氏(同貨物係主任)同

### その日〳〵

□ けふ歌御會、深雪降る田家いそしむ民を思ひたまふ大御心を拜して感激する

□ 昭和文運の榮え、詠進歌は四萬を超え、そのうちに在滿皇軍のそれもあつたとの事

□ 强力なものが要望されてゐるとき、別な强力が阻止してゐるのではないか

□ 膠着ばやりの世情ではあるが、打開か流產か國民の昏迷感は去らぬ

□ 新京では總務廳長會議、指示しきりに降り、而々建設の方向を探る

## 歌はぬ樂譜 (四十二)

山中峯太郎
水門讓二 畫

その翌日(一)

俊子は、鈴木病院に、その夜、まんじりとも眠らず、窓のカーテンへ映る夜明けの光りを、苦しいベツトの上から見た。

——なぜ、きのふ、石田さんが來てくれなかつたのだらう?その人……この病院へ入れてくれた人が、それでは、石田さんではなかつたのかしら?

俊子は、これを思つて、傷の苦しさよりも、なほ自分の心に、ひどく悶えた。

叔父も、夕方に見舞に來てくれた。すると、宏は、叔父にも言ふのだつた。

『俊子さんを、もつと相當な病院に入れて、十分に診察しなければアこゝでは、レントゲンもないさいふんですからね……』

『レントゲン、さいふさ?』

『エッキス光線です。もしも俊子さんが、跛になつたら、どうします?』

宏は、眞劍になつて言つた。

それは、俊子自身にしても——十分に手當したい!

さ思ひながらも、外の病院へ行つては、このまゝ石田さんさ、また消息を斷つことになつて、それが、引き裂かれるやうに、つらいのだつた。

せめてもう三四日、この鈴木病院に、このまゝゐたい。俊子は、これを叔父にも、言ひ張つてきかなかつた。

叔父は、思案するやうに首をかしげて

『まあその、こゝの先生が、大丈夫ださ言はれるなら、むやみに動かすのも、いかんだらうしナ』

さうして、それを鈴木先生に、なほ確めるさ、叔父さ叔母は、夜になつて歸つて行つた。宏だけがしばらく殘つてゐた。

『俊子さん、君は實際頑固だナ』

さういふ宏が、しみ〲した口調になつたのは、この時が初めてだつた。

『でも、動くのが、わたし、いやなんですもの』

『いやださか好きださか、そんな問題ぢやないさ思ふがね……』

『跛になんか、なりはしないわ』

『それが、どうして分る?萬一なつたら、どうするんだ』

『松葉杖をついて歩くわ』

『どうも君の氣持ちが、まるで分らないな、僕には』

『さうお』

俊子は、さびしく微笑した。九時過ぎに、宏も歸つて行つた。

『明日また、來て見るからね……』

その翌日、夜明けの光りが窓のカーテーにさして來るのを、俊子は、今、しづかに眺めてゐた。

病院の朝。

しづかに物を思はせる。さびしい朝の光りに、俊子は、この時こそ自分の心の奧を、光りに一人照らされるやうな氣もちで、ジツさ見つめたいさ思つた。

そこに、スーツさドアがあいた。林さんが入つて來るさ

『まあ、お目ざめでいらツしやいまして』

おどろいたやうに、傍へ來ながら

『では、お體溫を、お取りいたしませうか。こゝに朝刊を……』

持つてきてる朝刊を、枕元に置き、體溫器を、消毒衣のかくしから取出すのだつた。

『ありがたう。もう何時でして』

『六時過ぎてすの』

林さんは、腕時計を見るさ

『二十二分過ぎてございますわ……あらさう、あなたのこさが、この朝刊に出て居りましてよ』

『え?』

俊子は、おどろいて、枕元にあるそれを、廣げて見た。宏の勤めてる××新聞だつた社會面の下の方に、小さな活字で

——麗人の奇禍

そして、トラックに衝突したこさ、そのトラックの不都合なこさが、短く書かれてゐるのだつた。俊子は、いやな氣がして、目をふさいだ。

——こんなこさを、藤岡さんが書いたのに、違ひない!

# 大連、奉天、新京に三偉人銅像建設

## 新京西公園に兒玉大將の銅像

### 解氷と共に着工本年完成

滿鐵創立三十周年を記念し在滿各機關と協同の下に滿洲に最も關係深い先覺者の銅像を建設することにつき過般來關係者間に於て協議中であつたが此の程關東軍今村參謀副長を委員長に滿鐵中西敏憲、同石原重高、押川一郎、千種峯藏、鈴木膺信の諸氏が委員となり滿鐵二十萬圓、滿洲國五萬圓、滿鐵社員會五萬圓、關東軍三萬圓、一般五萬圓、合計三十八萬圓を以つて大連電氣遊園地小村壽太郎侯の銅像を奉天に大山巖元師の胸像と碑文を新京西公園に兒玉源太郎大將の銅像をそれぞれ建設する事に決定した、新京西公園の銅像建設位置は正門から入つて突きあたりの現在噴水のある個所で工事は解氷をまつて直ちに着手し本年中に完成する豫定である

# 總務廳長會議

## けふ第二日

總務廳長會議第二日は廿六日午前十時より民政部會議室に於て開會、呂民政部大臣の閉會の辭に次で議事に入つたが軍政部、財政部よりの指示事項の説明あり、それぞれ質疑應答あつて正午休憩、日滿軍人會館における井上協和會本部の懇談會に臨んだ

## 各部指示事項

二十六日各省總務廳長會議に於ける各部指示事項は次の如くであつた

### 軍政部指示

一、募兵法に就て
二、國軍の屯墾實施に就て
三、青年訓練の實施に就て
四、治安隊に就て
五、馬事調査に就て

### 財政部指示

一、附加税徴集に關する件
二、税務監督署との聯絡に關する件
三、地税徴集事務に關する件

### 專賣總署指示

一、鹽政統一に關する件
二、密作罌粟取締に關する件

### 交通部指示

一、交通經濟調査に協力せられ度件
二、私設鐵道出願線の調査に關する件
三、自動車運輸事業の特許方針に關する件
四、無特許營業の取締に關する件
五、國産車使用に關する件
六、自動車運輸事業法制定に關する件
七、海運政策樹立に關する件
八、水運政策方針に關する件
九、鴨綠江共同技術員會設置に關する件
十、滿蘇水路協定に關する件

### 文教部指示

一、學校及學校施設の調査研究に關する件

### 蒙政部指示

一、熱河省及錦州省内旗行政の運營に關する件
二、省外蒙旗の土地問題に關する件

### 同協議事項

一、縣旗行政區劃解決に關する件

二、省外蒙地中旗制の施行せられざる所謂舊蒙地域の蒙古人の政治運動に關する件
三、土地問題に關する件

### 同諮問事項

一、蒙古民族文化産業の向上發展は地方制度の確立にあるは論を俟たざる所なるを以て努圖克𠌶沓制度の確立を計れるも更に錦熱蒙旗に於て舊來行はれし參佐制度をして之が調査を試みんとす具體的方策如何

## 三人組拳銃强盜

二十六日午前八時十五分頃特別市東四馬路門牌四十三號糧穀商義案興揚星橋方表口より突然三人組拳銃强盜が押し入り、戰く家人に拳銃を擬して强迫、店先の金庫より現金八十九圓を强奪して悠々逃走した、屆出に接し首都警察廳から村上捜査股長以下現場に急行、非常線を張つて犯人嚴探中だが未だ逮捕に至らない

## ビユーロー指定旅館

### 近く正式決定

ジヤパン・ツーリスト・ビユーロー滿洲支部ではかねて内鮮方面からの視察旅行客の旅館斡旋便宜を圖り支部及び滿洲各案内所間の連絡圓滑を期するため全滿指定旅館に通用するビユーロー指定旅館券の發行について研究してゐたが漸く決定し今シーズン前までに大連、新京、奉天、ハルビンの四都市に三軒乃至五軒づゝの指定旅館を選定し、同指定旅館はビユーローが責任をもつてサービス、施設をなし旅館營業の向上を圖ると

# 馬車改良目指し

## 武藤組合長渡日

### 見本も積込んで研究に

首都乘用馬車組合に於ては客馬車の改良に關し躍進首都の交通機關としてはづかしからぬ科學的合理的なものにとかねて改造方計畫中でつたが愈よ本格的に乘出し構造の改善照明燈取付、メーター取付等幾多の具體案を引提げて同組合主事武藤莞三郎氏は二十五日ひかりで東京に向け出發した、尙氏の出發とともに現在型客馬車一台を積み込んだがこの國都市民の足も時代の波に乘つて渡日こゝに始めて日本の都見物、日ならず東都の文化に浴し瀟洒な姿に改裝されて國都の街頭にデビユーするのも間近いことである

# 日本に大地震?

## 兒玉先生の"當るも當らぬも"

### 名士連思はず膽冷す

天變地異、運勢、國際政情の推移までよく當てる易學の權威者兒玉吞象先生に昭和十二年の易を聽く會は二十五日午後四時からヤマトホテルで開かれた、來會者は筑紫、田邊、沈各參議、吉田豐彥氏、呂民政部、丁實業部各大臣、金總監、中島比多吉氏、大原萬千百氏その他二十餘名であつて話題は本年中における滿洲國の農作物、國運、天候、財界、日本における天候などであつた、當つても八卦、はづれても八卦、先生の見た易は次の通りである

一、滿洲國關係 農作物、雨は適當な雨量を季節々々に五穀の欲する水量を具合よく降らし、南滿北滿を通じて大豆、高粱など平年作より非常に豐作、從つて滿洲國政府では豐年を祝ひ神に深謝する豐年祭を催すべきである、國運は地山謙の易といつて山積してゐる幾多の諸問題がある中から少しづゝ片付け健實な歩調をとるがよいと教へられてあり財政的、事務的にも昇進し國運は必ず進展する、相談事、會等は相當多いがその結果は必ず好結果を生むであらう、本年の天候はどうか、火雷噬嗑といつて今年は七月、八月ごろ稻光、雷鳴いたる處に多く、その上を驚らすが決して低氣雨壓から來る暴雨にあらず程よくうるほす慈雨で前述の通り農作物は農作となる譯洪水などの危險なし、經濟金融方面は去年まで獨身生活の青年であつた滿洲國だが今年はもう花嫁を迎へるだけの猶豫の出來たのと同樣各方面からの投資もあつてますます世帶は大きくなり健實な發展をつける

二、日本 今年の天候は滿洲國とは全然反對で水害、風害、地震に見舞はれて堤防決潰、橋梁流失その被害甚大であれば最大の豫防は施して然るべきだ、そのためには内務省では土木關係の豫算を多く見積つておくべきだ、七月、八月ごろ各地は低氣壓を伴して大暴風雨となる、もう一つ今年は日本内地に相當大きな地震があり、それは丹波線と太平洋から富士火山脈に通ずる兩火山脈が同時に運動を起すため東京大阪間が最も多い、被害は甚大でないが油斷はならぬと、なほイギリス、支那問題二、三について豫言を吐き午後七時閉會した

# 精神作興週間

## 滿鐵魂の發揚

### 社員會の行事決定

愛社團結耐寒訓練のスローガンを揭げて社員會精神の徹底强化を計る目的の下に開催される滿鐵社員會精神作興週間は二月十一日の建國祭から四日間全滿に亘つて擧行されるが、新京聯合會の行事に關する打合せ會は二十五日午後二時から事務局會議室で開催種々協議の結果左の如く決定した

すなはち十一日午後二時から西廣場滿鐵社員俱樂部に五千社員が集合し精神作興詔書を捧讀、宣誓文、總裁訓示を朗讀引續き辯論、劍舞、詩吟大會を催すが時間は約二時間の豫定、十二日は午後四時から西公園滿鐵リンクに於て全社員並に家族のスケート大會開催、十三日は白菊俱樂部で卓球大會、新京范家屯獨身寮幹事會開催、最後の十四日は午後一時全社員事務局前に集合聯合會旗を先頭に十六分會が各分會毎に分會旗を押し立て中央通を經て忠靈塔に參拜ついで寬城子の戰跡を弔ふ耐寒行軍を行ふことゝなつた

## 旅館組合新役員

新京旅館組合では二十五日午後六時から十二年度定期總會を千鳥で開催した、十一年度の收支決算報告の後役員選擧が行はれた結果役員は左の如く決定した

組合長五味武太郎氏、副組合長大道熊一氏、會計光永重雄氏、評議員遠藤信平氏、元木こう氏、西村清兵衛氏、相原楚一氏、千葉千代氏、寺崎竹次郎氏、中村熊吉氏、藤山興作氏、

## 採金協議

採金會社では北滿採金鑛區を管轄する地方省公署總務廳長の來京を機に各部關係者をも併せて廿七日午後三時よりヤマトホテルに招じ、採金五ケ年計畫遂行に關する意見の開陳、及び利權屋の横行排除等に關し座談會を開催することになつた

## 興安タクシー 小火

興安大路興安タクシーは二十六日午前十時二十分地下室より發火車庫の一部分を燒失したが大事に至らず同五十分鎭火した、原因損害は目下調査中である

## 吾妻橋郵便局長 秋山氏の謝電

新京日本橋郵便局から大連吾妻橋郵便局長に榮轉した秋山萬吉氏から二十四日午後無事着任した旨本社宛挨拶電を寄せ來つた

## 瞼の母求めて

長崎縣佐世保市外中里五八溝上方村上毅君は滿洲で生れ幼い頃事情があつて夫婦別れした父に連れられて現在の所へ移つて十四年毎日一目母に會ひ度いと悲しみ暮したが近頃になつて母は三四年前迄新京入舟町に居たと聞かされ思慕の情押へ難く新京署へこつそり捜して呉れと頼んで來た

## 花子さんの手紙 疚しいものではなかつた

過日大同大街で辻强盗にあつた康德會館内某會社事務員太田花子さん(十八)—假名—のハンドバツグの中からラヴレターが出たと云ふ噂がありその後詳細調査の結果何等やましい手紙でないことが判明した

# 伊藤公は、長春に泊らなかつた

## 小林元公學校長の文獻現る

忘すれられたる附屬地名所の一つである東公園の整備問題にからんで、同公園が約三十年前訪露途上の伊藤博文公が哈爾濱驛頭に殪れる前日同公園に開催せられた長春道台の招宴に列席した史蹟を記念し胸像設立問題等が議せられつゝあることは既報の通りであるが、その餘話として伊藤公は哈爾濱へ出發する前長春に一泊したか、或は當夜直ちに乘車したかといふ點につき古老間にも疑義あり、悔の一話題になつてゐることを報道したところ、熱心なる讀者には續々種々參考文獻等を寄せ贊否兩論の有樣であつたが、最近最も確實とみらるゝ次の如き書翰が元新京公學校長であり現在兵庫縣武庫郡甲子園に在住の小林治郎氏より寄せられ、伊藤公は殘念ながら長春には一泊しなかつたことが明瞭となつた

謹啓益々御健勝に被渉爲邦家奉慶賀候、偖て一月十一日貴紙上に明治四十二年十月廿五日伊藤公長春に宿泊せられしや否やにつき疑議有之候揭載せられ居り候も土井直五郎氏に聞かるれば判然致すべく候へ共、小生當時特務機關守田大佐公館に於て調査事務に從事致居りし關係上餘事には候へ共實情串見御參考迄に左に申上候、御關係筋に御傳へ被下候はゞ幸甚の至りに御座候、伊藤公は十月廿五日夕滿鐵列車にて長春驛着直に其當時の滿鐵ヤマトホテル(目下の東公園記念館)に於て顔長春道台の招宴に列せられ(當時ヤマトホテル内にて藤阪寫眞館が撮影せし記念寫眞中にも十月廿五日夜道台開宴と明記しあり)其夜十時過ぎ沿道警戒裡に長春驛に向はれ東清線にて哈爾濱に出發せられ翌二十六日朝哈爾濱驛内にて兇死せられ二十六日夜十時頃公の死骸は長春驛に引返へし聯絡南下大連に向ふ、當時私は守田氏に從ひ長春驛内にて南下を見送る(以上原文のまゝ)

# 女子五千米スピード

## 江島孃第一位

### 第八回全日本氷上成績

【東京國通】第八回全日本氷上スケート選手權競技は廿五日午後女子五千米より開始、成績左の如し

△女子五千米スピード

1江島八重子(奉天)一〇分三九秒一 2木谷妙子(奉天)一〇分四二秒六 3壹岐イサ(安東)一一分八秒二 4村山節子(奉天)一一分二四秒三 5汾陽泰子(奉天)一一分四八秒〇 6今村とし子(奉天)一一分五三秒六 7村山菊子(奉天)一一分五三秒一

女子スピード選手權大會において江島孃は五百、千、三千、五千の全種目に一位を占め合計二三九・七七六で優勝した

女子總得點左の如し

1江島八重子(奉天)二三九、七七六
2木谷妙子(奉天)二四三、六二六
3壹岐イサ(安東)二四六、〇四三
4今村とし子(奉天)二五四、八四三
5汾陽泰子(奉天)二五五、四〇〇
6村山菊子(奉天)二五六、〇三六
7村山節子(奉天)二五七、一三〇

### 女子百米

1江島八重子(奉天)一分五二秒二、2壹岐いさ(安東)一分五三秒一、3木谷妙子(奉天)一分五三秒二、4今井敏子(奉天)一分五六秒七、5村山菊子(奉天)一分五七秒七、8汾陽泰子(奉天)一分五八秒八、8村山節子(奉天)二分三秒三、10壹岐シウ(安東)二分六秒八

### 男子一萬米

1崔(明大)一九分二六秒
2金(明大)一九分二九秒
3張(明大)二〇分二秒一
4金(朝鮮)二〇分二一秒五
5泉山(明大)二〇分二二秒二
6尹(明大)二〇分二八秒二
7安達(奉天)二〇分三四秒九

### 男子千五百米

1崔龍振(明大)二分二九秒七、2金正淵(明大)二分二九秒八、3朴潤哲(撫順)二分三四秒九、4金基滿(朝鮮)二分三五秒七、5泉山(明大)二分三五秒八、6安達(奉天)二分三六秒二、9三代(撫順)二分三八秒九、13石塚(奉天)

### 男子得點

【東京國通】第八回全日本氷上競技大會スピード選手權競技において男子は明大の崔選手優勝した得點左の如し

1 崔(明大)二二一、一四〇
2 金(明大)二二一、三三三
3 張(明大)二二〇、〇三三
4 泉山(明大)二二〇、〇九三
5 金(半島)二二一、六九五
6 朴(撫順)二二三、四三三
7 安達(奉天)二二四、一九二
8 三代(撫順)二二五、七六二
11 石塚(奉天)二二六、五六〇
18 濱(奉天)二二八、七七三

# 驛、ビユーローで旅客誘致委員會

新京驛では内鮮方面から押し寄せる旅行團の案内斡旋の圓滑を圖るため驛、ビユーロー關係者を打つて一丸とした旅客誘致委員會を設け委員は新京事情の精通につとめ遠來の旅客に氣持ちよく愉快な視察が出來て善き印象を殘させるやう努めることを研究、計畫を立てゝゐる

## 性に合はぬお弟子さん

千鳥町片岡宮子さん=假名=方の内弟子川島浪子さん=假名=(十七)は天性琴、三味線に向かず師匠から毎日のやうに小言を云はれるのを苦にして二十四日午後家人の隙を窺つて着のみ着のまゝで飛び出したので片岡方では萬一のことがあつてはと新京署に願ひ出て捜査中のところ二十五日金もなくて乘車し奉天で發見された

# さいべりあ丸 浦潮寄港中止

【敦賀國通】歐亞連絡船さいべりあ丸抑留事件に絡んで今後引續き同船が浦潮港に寄港すべきや否やについて協議を進めてゐた北日本汽船會社では結局同船がたとへ遞信省の命令航路船であつても現狀のまゝでは到底乘組員および船體の安全を期し難く危險を冒してまで浦潮寄港の要なしといふに意見の一致をみたので廿六日の敦賀出帆日から敦賀北鮮間の日滿連絡に振り替へ外務省で特別に保障されない限り今後浦潮へは寄港しないことゝなつた

## 帝都キネマ株 あす賣出締切

帝都キネマの株式賣出しは愈々二十七日締切である一株二十圓、單位十株、賣出は新京現物證券團、詳細は本紙廣告面にある

## 哈同線自動車隊 匪襲さる

【哈爾濱國通】廿四日午後三時半頃哈同線自動車隊のバス二とトラツク三臺は富錦を去る廿キロ東太林子にさしかゝつた際、突如天源匪二百の襲撃をうけたが直に應戰危地を脫し同六時富錦に到着した、右戰鬪にて巡警一名戰死、二名負傷した、なほ乘客四名行方不明

## 溫品部隊 合流匪を擊退

【奉天國通】園部部隊本部發表=岩永討伐隊の溫品部隊は廿四日午前八時興京縣第四區倒僕溝西方高地において匪首朱海樂、海林の合流匪約百五十と遭遇、交戰一時間にしてこれを西方に擊退したが、本戰鬪においてわが兵四名負傷した、敵の損害死體十六、負傷多數の見込

## 鷹の大群の爲め傳書鳩の被害頻々

奧地交通不便地との通信防匪に活躍してゐる空の勇士傳書鳩の强敵鷹の大群が嚴寒期に入つて降雪のため北滿地方から餌を求めて南滿地方に飛來して來たため最近貴い通信の使命に從事してゐる日滿各鐵道各機關の傳書鳩はしばしば鷹の襲擊を受けて行方不明續出し當局はその對策に頭を惱ましてゐる、去年廿二日鐵道總局奉天傳書鳩訓練中突如鷹の大群に襲はれ七羽行方不明となり、うち五羽は翌日訓練所へ歸來、殘り二羽の行方は依然不明で捜查中、廿四日北市場三儀棧主人および小西邊門廟寺から足につけたマークによつて總局に屆けられたので訓練所ではその愛鳩精神に感激してゐる

# かるた大會 猛練習を開始

## 近く日時場所決定

本社主催全新京かるた大會は二月中旬新京に於て開催するが此の報一たび傳はるや電々中銀、滿鐵等では早くも猛練習を開始した、一方市中側は日本橋通新京金融組合佐野理事宅にて練習を開始するなどすばらしい前人氣を呼んでゐるが同好者は遠慮なくどしどし練習に參加されたいと

## 明日校長内地へ

明日八島小學校長は内地教育視察のため二十六日午後九時四十分新京驛發出發する

## 森永太一郎氏

【東京國通】前森永製菓社長森永太一郎氏はかねて澁谷の自邸で宿痾の胃癌療養中のところ廿四日午後八時半死去した、享年七十三

## あす(廿七日)

▲總務廳長會議第三日、民政部會議室
▲福岡縣人會、午後五時半、賓宴樓
▲島根縣人會、午後六時、國際俱樂部
▲長崎高商瓊林會支部懇親會午後六時、千鳥

◎…今晩の主なる演藝…◎

▲八・〇〇謠曲「弱法師」(東京)梅若景秀外▲八・三〇漫才(東京)御園ラツキー▲八・三〇浪花節「喧無情」東京)早川辰燕

## 「國策」と「興味」の調和 問題は難しい

### 六車、眞名子兩氏談

建國精神、五族協和をモットーとする銀幕滿洲進出の母胎たる國策映畫協會設立を急いでゐる國策映畫研究會顧問として來滿の松竹大船撮影所總務部長六車修、東朝映畫班作係主任眞名子兵太兩氏は、去る廿四日午後六時廿分着アジアで來京したが、左の如く語る

今度出來る國策映畫協會は滿洲國人に對し建國の理想と五族協和の精神を教へ込む、いはゞ教科書といふべき國策映畫を製作するものです、しかし如何に國策映畫とは言へ大衆的興味を沒却しては「今週の映畫は國策映畫ださうだ、見るのはやめとこう」といふやうになり、まずい結果になつてしまつては却つて設立の趣旨にそむく、五百萬圓ぐらひの資本なんか、忽ちの中に喰ひつくしてしまふおそれがあります、國策と大衆的興味との調和、こゝがむづかしいところではないでせうか、このほか俳優の養成等も五族協和の建前から各民族から選ぶことゝなつてゐるだけに養成にはかなりの困難があり、脚本もおいそれと作り出すことも困難だし、仕事をはじめるまでには種々未解決の重要問題が殘されてゐます、私共としては國策映畫よりも映畫國策の建前から進んだ方がいゝのじやないかと考へてゐます、尤も具體的なことはまだ何も承つて居りません、これから各方面の調査材料を頂いてから私共の經驗に基き忌憚なき意見を申上げ立派な國策映畫會社の設立に向つて專心努力する決心で居ります、プロダクションの位置もこの仕事にとつては重大條件でありますから各方面の意見も聽き十分研究の上適地を發見するつもりです（寫眞は左より三人目松竹大船撮影所總務部長六車修氏、大朝映畫部長眞名子兵太氏）

### シュウアリエ第二作 デュヴィヴィエと顔合せ

歸歐後「シュヴアリエの放浪兒」に主演して壓倒的に人氣を盛り返したモーリス・シュヴアリエが、これに次いで、愈よ佛蘭西の本舞台に戻り、巨匠シュリアン・デュヴイヴイエと組んだ「今日の男」の配給權は、シュヴアリエ及びデュヴイヴイエ映畫とは切つても切れぬ關係にある東和商事の手に落ちた。これは、「商船テナシチー」のヴイルドラツク、「地の果てを行く」のシヤルル・スパークが、デュヴイヴイエと協同でシナリオを書いたもので、巴里のミュジツク・ホールの舞台裏を背景に、華やかたレヴュー藝人の生活を皮肉に扱つたものであり、助演はエルヴイル・ポペンニ、シヨゼツト・デエ、マルセル・ヴアレ等、何しろデュヴイヴイエとの組合せだけに、シュヴアリエ映畫中の最高作といふ呼び聲が高い

### サボテン

新京會館は昨年六月、和田敎師を迎へて以來、マネージヤーの努力と相俟つて不況を叫ばれる中にジヤズとステップの狂奏曲、若き女性の力に惹かれて▲老ひも若きも今宵一夜の娯樂をとばかり連日盛況を續けてゐるが▲宴會歸りの二次會の連中には相當な心臓居士も見へて歩く、踏むのはまだしも、暴れ馬の如くに蹴るものもあり▲先日もダンサー河村クンは大の男に脚を蹴られて、商賣のモトを破損し繃帶を巻いて悲壯な面持で働いてゐると云ふ▲蹴つた人は誰ですか早く手を上げないと仇きをとられますよ

### 雑音

豐劇、新京キネマの次週は再映プロであるが、月末PCL「母なればこそ」の後をうけて二月初旬「シヨーボウト」が掲る豫定、薦正にはユナイトの「モヒカン族の最後」が豫定されてあるらしい、前者はアイリン・ダンの主演するユニバーサルの大作、後者はランドルフ・スコツト、ブルース・キヤボツト、ビリー・バーンズ等中堅どころを配した異色作、何れも期待の出來るものである▼帝都には月末ルネ・クレールの「自由を吾等に」に聊か時期おくれ乍ら封切の運び、來月に入ると「ローズマリー」「桑港」等メトロ調濃き娯樂品が並んでゐる▼フオックスの「二國旗の下に」も來月初旬には銀座キネマに掲るであらうし、このところ洋畫陣への期待豐富だ

▽母なればこそ△ 川口松太郎の原作により三好十郎が脚色に當り、木村莊十二が演出をうけたまはる作品、千葉早智子主演の他に丸山定夫、瀧澤修、北澤彪、三島雅夫、伊藤智子、清川玉枝等が助演、父の急逝によつて沒落を早やめた中道家の長女正子があらゆる世の辛苦を嘗めつゝも遂に曾てのお抱運轉手であつた濱崎の眞情に打たれて幸多き甦生の人生にスタートするまでのメロドラマ、キヤメラは三村明、音樂は松平信博の擔任、豐劇、新京キネマ三十日封切、寫眞はその一場面

舊十二月十五日 一月二十七日 水曜 甲寅 友引 除 參宿

●一白の人 名譽芳ばしく衆望を得る幸運日文書類注意 甲と卯と丁が吉
●二黒の人 元氣を振立てゝ眞徹に努むれば難事も達す 庚と酉と辛が吉
●三碧の人 衰運甚しく失敗勝ちに終る日病厄旅行注意 乙と丙と丁が吉
●四綠の人 人和はあれども望を遂げんは程遠し輕動凶 甲と乙と丙が吉
●五黄の人 物事有望に展開すべしと雖他の言に迷ふな 酉と壬と丑が吉
●六白の人 手際善く膳立調ひ後は人の賞玩を待つのみ 酉と辛と子が吉
●七赤の人 大に進出すべき幸運に惠まる前途有望の日 丁と辛と北が吉
●八白の人 福德圓滿の日起業開店普請造作移轉婚談吉 庚と辛と壬が吉
●九紫の人 伏兵に襲はれ敗北する如し又病厄怪我注意 東と巳と壬が吉





## 帝都キネマ株式會社 株式賣出

### 株式開放に就て識す

吾が帝都キネマは昭和拾年四月壹日資本金拾五萬圓也借用金七萬圓也の合資會社組織として開館なしたるものにして當時新京に洋畫上映の尠なかりしに鑑み新興映畫と洋畫を共映したる爲め果然時宜に投じ好成績を示したり然るに昭和拾年拾月八日火災に罹り全燒の災厄に遭ふ憂を見貳ケ月間の休館止なきに到れり昭和拾年拾貳月廿五日復舊成り再開館を爲し爾來好調にて今日に及び創立以來配當壹割を續けたり其の間帝都アパートを總工費六萬餘圓也にて建築し貸家業を始し此に資本の增資を必要とし昭和十一年十一月一日株式會社帝都キネマを資本金貳拾八萬圓全額拂込にて創立し舊合資會社を買收し今日に及びたり思ふに活動常設館營業は大衆の娯樂と文化の向上を使命とするものにして之が經營も又開放するを可と認め株主相謀り茲に廣く社會に開放せんとす

同好の士進で加入せられんことを希ふ

昭和十二年一月

株式會社 帝都キネマ
專務取締役 代 畑幹三

### 賣出要項

一、賣出株數　六千五百株
一、壹株の金額　金二十圓也（全額拂込濟）
一、賣出價格　壹株に付金二十圓也
一、申込株數單位　十株
一、申込受付期間　昭和十二年一月二十五日より二十七日まで 但申込株數が賣出株數を超過したる時は期間中と雖も締切ることあるべし
一、申込證據金　一株に付金參圓也
一、株式割當決定方法　期間中の申込と雖も申込株數賣出株數を超過したる時は賣出人に於て適宜割當を決定す
一、割當決定期日　昭和十二年一月二十八日
一、株式代金拂込期日　昭和十二年一月二十九日
一、割當株式受渡期日　昭和十二年一月二十九日
一、株主優待方法　十株に付毎月帝都キネマ二回觀覽券贈呈五十株に付毎月帝都キネマ同件一名五回觀覽券贈呈一百株に付毎月帝都キネマ同件二名七回觀覽券贈呈

### 賣出店

新京現物證券團員

| 所在 | 店名 | 電話 |
| --- | --- | --- |
| 新京老松町一二 | 畑園太商店 | 電話三-一三四九番 |
| 同 日本橋通七五 | 廣本洋行 | 電話三-二〇四三番 |
| 同 東三條通四二 | 松尾盛男新京支店 | 電話三-四〇六七番 |
| 同 祝町三丁目一七 | 泰正號 | 電話三-二六四四番 |
| 同 日本橋通四九 | 二幸 | |
| 同 吉野町一丁目二三 | 三浦新店 | 電話三-四一六九番 |
| 同 興安大路四一四 | 大一證券 | 電話三-三四九五番 |
| 同 東三條通四二 | 天隆株式店出張所 | 電話二-三二六五番 |



福岡縣人各位に告ぐ

恒例に依り昭和新春の定期總會を兼ね懇親會を左記の通り開催致し候間奮つて御出席願上候

追而昨年來新京在住者を調査の上御入會を勸誘在り居候も未だ調査もれの方面多々有之候事とて此際是非共御入會御勸め申上候

一、日時　一月廿七日午後五時半
一、場所　東三條通賓宴樓
一、會費　金參圓也（當日御持參の事不足分は會にて負擔す）

準備の都合も有之來る廿七日正午迄にはがき又は電話にて御申込み願上候

新京東二條通 福信金融株式會社内
福岡縣人會
電話（3）二五八九番

# 東邊道方面からの北滿移住者激增

## 龍江省の地價急に上昇を示す

【齊々哈爾國通】南滿地方および東邊道方面における天災匪災による農作不況は最近政府要路の注視するところとなり其救濟策が考究されてゐるが、耕作良好の北滿にあこがれて住みなれた土地を賣拂ひ北滿に移住するもの漸次激增の傾向にあり、昨年十一月以降現在まで奉天方面より齊々哈爾驛通過北行せる移住者は三萬戸を突破するものと看做され此の分では十萬戸に達するのも遠くないと鐵道關係者はみてゐる、これ等の人々は龍江省内に新しい耕地を求めるので省内の地價は急に上昇を示し、昨春一晌地廿圓見當(熟地)のものが、今では沿線では四十圓から五十圓見當に昂騰をみせてをり特異な社會現象として識者の注目をひいてゐる

# 總局昨年度の業績 顯著なる躍進

## 鐵道延長、收入ともに增加

滿鐵々道總局の昭和十一年度に於ける業績は左記の如く目覺しい躍進を示してゐる

一、鐵道總局が初め滿洲國政府から委託經營をうけた當時は鐵道延長二、九二九粁であつたが現在では七四二一粁と約三倍に近い進展振りでこれに社線一、一二九粁及北鮮線三四四粁を加へて一元化した現在の鐵道總粁程は實に八、八九五粁である

一、昨年四月より十二月二十二日迄の鐵道輸送並に收入累計は次の如くで鐵道收入の如きも顯著な激增を示してゐる、即ち

旅客輸送
十一年……二一、九八千人
前年……一四、五九千人
貨物輸送
十一年……二九、六〇三千噸
前年……二五、一八〇千同
鐵道收入
十一年……一六七、二三〇千圓
前年……一四三、八七二千圓

一、各線從事員も著しく增加し現在國線七九、七〇〇人社線三三、〇〇〇人、北鮮線二、一〇〇人、合計一一四、五〇〇人に達してゐる

て建築工事約二、七二四、九八〇人に達し一方土木工事約二、〇四〇、九〇〇人に及んでゐるが十年度に比し大約一割乃至二割減と推定されてゐる、今職業別工事別に表示すれば左の通りである

一、建築之部

| | 日本人 | 滿人 |
|---|---|---|
| 石工 | 三、三四〇 | 五一、一七〇 |
| 煉瓦工 | 二九、四一〇 | 四六一、〇四〇 |
| 左官 | 一四、七六〇 | 三三〇、五三〇 |
| ペンキ工 | 六、六三〇 | 一〇三、六七〇 |
| 木工 | 三三、五四〇 | 五一三、三一〇 |
| 鉄力工 | 六、六三〇 | 一〇三、六七〇 |
| 土工 | 六一、二〇〇 | 九六〇、五一〇 |
| 其他 | 九、〇一〇 | 一四〇、七六〇 |
| 計 | 一六三、四四〇 | 二、五六一、五四〇 |

二、木工之部

| | 日本人 | 滿人 |
|---|---|---|
| 石工 | 五、八三〇 | 三二一、六〇〇 |
| 煉瓦工 | 一、二〇〇 | 三三、三三〇 |
| 左官 | 一、一〇〇 | 三三、一〇〇 |
| ペンキ工 | ─ | ─ |
| 木工 | 一、一〇〇 | 三三、一〇〇 |
| 鉄力工 | ─ | ─ |
| 土工 | 一〇三、四〇〇 | 一、五三三、四〇〇 |
| 其他 | 五、八三〇 | 一一一、六〇〇 |
| 計 | 一一七、六〇〇 | 一、九三三、八〇〇 |

而して勞働賃銀の一ヶ年通算は大約次の如し(單位圓)

| | 日本人 | 滿人 |
|---|---|---|
| 石工 | 四三、八六五 | 二七七、一二九 |
| 煉瓦工 | 一一七、三一八 | 七五四、八六六 |
| 左官 | 六〇、七六二 | 三七九、〇九〇 |
| ペンキ工 | 一五五、一九四 | 一九四、〇一〇 |
| 木工 | 一三八、六一二 | 八〇一、六〇五 |
| 鉄力工 | 一三六、三〇五 | 一五四、〇一〇 |
| 土工 | 六二一、四〇〇 | 一、四〇〇 |
| 其他 | 六一、七三三 | 四〇一、三七〇 |
| 計 | 一、〇八〇、七八九 | 五、五三四、八九四 |

即ち總計約六百六十一萬五千六百八十三圓にして本年は勞働者勞銀共に一段の減少を予想されてゐる

# 昨年哈市の土建勞働者數

北滿特に哈爾濱に於ける十一年度の諸土木建築工事は稍凋落期に入つたことは既報の通りで昨年中哈爾濱市内諸工事に從事せる勞働者數は土建協會哈爾濱支部で調査中のところ大體延人員は日人滿人合し

# 奉天の都市計畫は本格實施期へ

## 百萬圓で基礎工事に着手

竹内奉天省公署總務廳長及び中村新土木廳長は新聞記者團との會見にて都市計畫その他に關し左の如く語つた

奉天都市計畫も愈よ本格的實施期に入り大體本年度は百萬圓を以て基礎工事に着手する事となつたが大體の根本計畫は完了してゐる、最近南滿の穀物が非常に暴騰し一般下級民を苦しめて居る様だが之に就ては總務廳長會議の席上之が對策として現下の情勢より鹽の價格を半額位に引下げる事を力說する心算でゐる、又最近中央部の地方行政を見るに北滿に力を入れ南滿は忘れられた狀態に置かれ土木施設費等にも南滿は四割減等と言はれて居るが大體北滿は地味も肥沃で人口も尠いのに反し南滿は人口も多く土地も枯れて居る現狀より言つて現在の北滿中心主義の下に行政をされたので は南滿には益々貧民を殖やすと言ふもので之に對しても一言述へやうと思つて居る

# みやげ商組合 滿洲土產品陳列所見學

新京みやげ商組合員は土產品に對する認識を深めるため、三十六日午後一時、大同大街大興公司ビルに集合、同所內に在る滿洲土產品陳列所を見學することゝなつた

# ゴム靴輸出 割當數量決定

【神戶國通】日本ゴム工聯では二十二日午後五時ゴム靴統制委員會を開き、二月より四月までにおけるゴム靴輸出割當數量を左の如く決定した

滿洲、支那以外 各百五十萬足
二月より四月まで
滿洲、支那向け
二月 二百五十萬足
三月 二百萬足
四月 百五十萬足
香港向け
二月より四月まで 二十五萬足

ついで最低販賣價格は總代會を經て商工省に認可申請すること、檢査證書單一化については現在支那向けの證書を滿洲向けにも使用すること

# 滿洲の產業と機構の問題

## 改革の方向と限界性

滿洲に於ける農業問題は建國五年の日子を經た今日、政府當局によつて眞劍な檢討を加へられるに至つた。問題の解決は簡單なものでなく、幾多の困難、障害がそこには横はつてゐる。

×

或る論者は、滿洲農業問題の發生原因として次の二項をあげてゐる。

一、經濟的機構の問題

これは簡單には、滿洲農業恐慌の基本的原因は流通過程においては世界經濟と切線を描いてゐるが、生產關係においては原始的である事、從つて生產品の商品化過程において行はれる資本主義的搾取が致命的であると說明されてゐる

×　×

二、政治機構の跛行性

滿洲國建國によつて、中央政府は一應近代的國家機構にまで整備を見せて活動し成果見るべきものがあるが、縣以下の行政機構に至つては未だ封建的殘滓を止めてゐる。この中央機關と下層機關との跛行性が、農業政策に反映し、これを著しく遲れさせてゐることである。

×　×

然るに治安の一應の安定化に伴つて、滿洲國國策の劃期的推進が企劃され、產業五ヶ年計畫、農村育成計畫となつてあらはれた。

一方、省、縣等の地方機關は中央政府の計畫に先行し、農業政策を局部的に實施せんとし、既に地方によつてはこれを着手してゐる。その一例として三江省依蘭、樺川の諸縣に於ける糧棧搾取機關の排除を目的とする特產取引の協同組合化がある。これは右二縣のみならず、龍江省青岡縣では一昨年度から行はれて居り突泉、海倫、克山等の諸縣でも行はれてゐる。このほか、間島省四縣では大豆改良耕作組合を設け共同販賣を行つてゐることが報道されてゐる。

×　×

世界經濟の一環をなしてゐる滿洲經濟である。その地位と滿洲特產物との相關性は深いものがある。農業問題解決の分野に於ける協同組合の限界は明確に認識さるべきであらう。その持つ効果を過大評價することは嚴に愼まねばならぬ。それとともに機構運用に於ける人的要素の重要性を確認すべきである。

# ドック會社 新設問題審議

【大連國通】滿鐵では廿五日午後大村副總裁、中西、武部兩理事、大垣經理部長、佐藤文書、谷川監理課長等出席の上重役會議を開催、かねて懸案の大連汽船より船渠部を分離する件を審議した

同問題は大汽よりドックを切離し、新たに資本金五百萬圓のドック會社を設立せんとするものであるが、その後この案はドック會社に陸上施設を行ひ車輛淸掃設備を附設すべき案が擡頭して行惱みの狀態にあつたもので、當日の會議では具體的問題には觸れず單に經過報告に終つた

# 總局の建物 今春から增築

鐵道一元化で從事員の增加に伴ひ現在の鐵道總局は甚だしく狹隘を來したので工費三十余萬圓で總局裏に增築することゝなつたがその建物は現在の廳舍の裏に南北兩側と同樣四階建としE字形にするもので今春解氷期を待つて大倉庫を取除き工事に着手、十月末完成の豫定だと

# 十一十二月間 大連特產輸出

昨年十月から十二月に至る三ヶ月間の大連特產物輸出は、大豆は四十八萬六千七百二十二キロトン、豆粕は十萬四千三百三十二キロトン、豆油は一萬三千五百キロトン、高粱は一萬二千四百三十キロトンで前年同期に比較すれば大豆は三萬六千キロトンの增加を示したが、豆粕は二萬三千キロトン減、豆油は三千九百キロトン減、高粱は五千キロトンと何れも減少を來してゐる、更に仕向地別に比較すれば大豆は日本向一萬キロトン增、歐洲向二萬三千キロトン增、支那向二千八百キロトン增を示し、豆粕は日本向二萬三千キロトン減であるが、米國向に於いて一萬キロトンの增加を示し、豆油は歐洲六千四百キロトン減、米國向一千四百キロトン增、高粱は日本向のみで五千キロトン減となつてゐる、各品につき仕向地別に比較すれば左の如くである(單位瓲、下段は前年同期)

| | | 本年 | 前年同期 |
|---|---|---|---|
| 一、大豆 | 日本 | 一五五、五〇九 | 一四四、九一四 |
| | 歐洲 | 三一〇、一八〇 | 二九七、六三一 |
| | 南洋 | 六、三四四 | 五、一五五 |
| | 支那 | 四、八六六 | 二、一〇一 |
| | 朝鮮 | 二三 | ─ |
| | 合計 | 四八六、七三三 | 四四九、八五一 |
| 二、豆粕 | 日本 | 八三、六〇五 | 二一四、六〇七 |
| | 歐洲 | 六、〇四一 | 七、四五五 |
| | 米國 | 三、三一七 | 三、六六〇 |
| | 南洋 | 六〇九 | 一、一一八 |
| | 支那 | 二六〇 | 一四 |
| | 朝鮮 | 三一〇 | 三六六 |
| | 合計 | 一〇四、三三三 | 一二七、一七〇 |
| 三、豆油 | 日本 | 八四三 | 三〇 |
| | 歐洲 | 七、九三六 | 一四、三七一 |
| | 米國 | 一、五〇一 | 一五五 |
| | 南洋 | ─ | 一九 |
| | 支那 | 三、一〇八 | 二、八七〇 |
| | 朝鮮 | 二 | 五 |
| | 合計 | 一三、五〇〇 | 一七、四四〇 |
| 四、高粱 | 日本 | 一三、四三三 | 一六、九三九 |
| | 朝鮮 | 七 | 一〇七 |
| | 合計 | 一三、四四〇 | 一七、〇四〇 |

# 農家經濟の指導講習會開催

【大連國通】滿洲調查機關聯合會では廿五日より向ふ四日間、滿鐵本社會議室において滿洲農家經濟指導員養成に關する講習會を開催、滿鐵、關東州廳、關係者約廿名奉天高等農學校長友博士等出席した

# 鐵道沿線に小學校を新築

鐵道總局では地方部滿洲國の委託工事として總工費百萬圓で國鐵沿線各地に日本人小學校の新增築をする事になつたが新築個所並に滿鐵滿洲國關係の支出豫算振當建築內容等具體化せざる爲設計着手は多少遲延しその內大半は目下工務係で設計中であるが設計完了次第入札に附される筈



# 電氣工事組合役員會

電氣工事組合では二十三日午後四時から公會堂にて役員會を開催、本年度から役員に對する給與規定を制定、實施することゝなつた

# 閣議決定事項

二十五日の第三次國務院會議は左記事項を決議した

一、滿洲中央銀行法中改正の件

右は滿洲興業銀行の設立に依り朝鮮銀行在滿各店の業務は同行に讓渡したが朝鮮銀行が從來滿洲國において取扱つて來た日本銀行代理店業務は今後滿洲中央銀行をして取扱はしむる必要あるためである

# 土建ニュース

決定工事
▲新京保線區工作機器新設其他工事 ●鐵道事務所 宮崎正一
落札 百二十圓
▲新京用度事務所移設に伴ふ電信電話線路新設工事 清澤鐵工所
落札 五百三十一圓二十八錢
八四〇・〇〇
▲沙河口研究所コンクリート ●工事々務所 滿洲電機
▲實驗室新築工事 特命 六百〇六圓 村越三太
▲霞町消費組合通路築造其他工事
落札 四百七十五圓 草場組 伊賀原組 白川洋行
四八五・〇〇
五二五・〇〇



# 商況欄

## (一月二十六日前場)

滿洲國貿易狀態の好轉は明白である初期に於けるその急激な入超は、いはゆる建設景氣に基いた貿易の極端な跛行性を示したものであつた▲それがこの國の特徵的な經濟情勢、換言すれば農業國としての一般經濟情勢が貿易にその反映をあらはし來つたのである、それは特產物の輸出の回復によつて知られる▲尤もその輸出の增加は相場が昂騰したといふ事情に多くを負ふてゐる、そして相場騰貴がどれだけ農民に寄與したかは疑はしい▲大豆の將來に横ける悲觀的材料は注意さるべきものがある

### 海外經濟電報

| | |
|---|---|
| 倫敦銀塊 | 二〇片一六分七 |
| 同 先限 | 二〇片一六分五 |
| 紐育銀塊 | 四四仙四分三 |
| 孟買銀塊 | 五〇留比一六分九 |
| 米英爲替 | 四弗九〇仙二分一 |
| 米日爲替 | 二八弗六六仙 |
| 米支爲替 | 二九弗九三仙 |
| スチール株 | 八七弗八分一 |
| アナコンダ株 | 五三弗八分三 |
| 英日爲替 | 一志二片一 |
| 英支爲替 | 一志二片三分一九 |
| 日印爲替 | 七七留比八分三 |

### ▲米棉

| | |
|---|---|
| 現物 | 一二仙九八 |
| 三月限 | 一二仙四八 |
| 五月限 | 一二仙三四 |
| 七月限 | 一二仙一九 |
| 十月限 | 一一仙七三 |
| 十二月限 | 一一仙七三 |
| 一月限 | 一一仙七三 |

### ▲印棉

| | |
|---|---|
| ブローチ | 二三四留比 |
| オームラ | 二〇三留比 |
| ベンゴール | 一七五留比 |

### ▲市俄古小麥

| | |
|---|---|
| 五月限 | 一弗二八仙二分一 |
| 七月限 | 一弗一三仙四分一 |
| 九月限 | 一弗〇九仙四分三 |

### ▲カルカッタ麻袋

| | |
|---|---|
| 青筋 | |
| 錄筋 | |

### 金銀市況

●上海標金
本寄 二三三、六
歩 〃

### 爲替相場

▲上海爲替
▲日本向
第一回 賣 一〇四、七五
　　　 買 一〇五、〇〇



▲倫敦向
第一回 賣 一志二片三二分一九
　　　 買 〃 八分五
第二回 賣買 〃
▲紐育向
第一回 賣 二九弗一六分三
　　　 買 〃 八分七
第二回 賣買 〃
▲大連爲替
▲上海向
九六、五〇

### 各地株式市況

▲阪神日米爲替
第一回 二八弗二分一 八五分一
▲阪神日英爲替
第二回 一志二片一六分三 〇〇

▲東京株式(短期)

| | 寄付 | 高値 |
|---|---|---|
| 東新 | 一三三、七〇 | 一三三、七〇 |
| 鐘紡 | 二三七、一〇 | 二三八、〇〇 |
| 滿鐵 | ─ | ─ |
| 大新 | ─ | ─ |

▲大阪株式(短期)

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 大新 | 九〇、九〇 | 九一、一〇 |
| 東新 | 一三三、四〇 | 一三三、六〇 |
| 鐘紡 | 二三七、六〇 | 二三七、九〇 |
| 日產 | 八一、九〇 | 八一、九〇 |
| 日魯 | 七〇、五〇 | 七一、九〇 |

▲大連株式(短期)

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 五品 | 一六一、〇〇 | 一六一、〇〇 |
| 豆新 | 〇、九〇 | ─ |
| 鈔東 | ─ | ─ |
| 新鐵 | 一二、〇〇 | ─ |
| 滿新 | 〇、八〇 | ─ |
| 同新 | 八、六〇 | ─ |
| 日產 | 一、一〇 | ─ |
| 鐘新 | 八、一〇 | ─ |

▲奉天株式(短期)

| | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 滿取 | 一三三、五〇 | 一三三、六〇 |
| 東新 | 九〇、六〇 | ─ |
| 大新 | 八一、八〇 | 八一、八〇 |
| 日産 | 一六六、〇〇 | ─ |
| 五品 | 二〇、八〇 | 二三六、八〇 |
| 豆新 | 二三七、八〇 | ─ |
| 鐘紡 | 三三、五〇 | 三三、五〇 |
| 滿毛 | 三三、五〇 | ─ |
| 優先 | 六〇、五〇 | ─ |
| 滿鐵 | 四八、五〇 | ─ |
| 同新 | 五五、七〇 | ─ |
| 電甲 | 三一、五〇 | ─ |
| 同乙 | 三一、五〇 | ─ |
| 東拓 | 三六、七〇 | 三六、八〇 |
| 滿興 | ─ | ─ |
| 日魯 | 七一、〇〇 | ─ |
| 東証 | ─ | ─ |

### 各地商品市況

▲大阪棉糸

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 納會 | | |
| 一月限 | 二三六、九〇 | 二三六、一〇 |
| 二月限 | 二三二、一〇 | 二三二、一〇 |
| 三月限 | 二三三、〇〇 | 二三二、三〇 |
| 四月限 | 二三九、三〇 | 二三八、一〇 |
| 五月限 | 二三九、六〇 | 二三七、八〇 |
| 六月限 | 二三九、九〇 | 二三九、九〇 |

▲大阪棉花

| | | |
|---|---|---|
| 當限 | 七四、七〇 | 七四、六〇 |
| 先限 | 七六、九〇 | 七六、三〇 |

▲大阪人絹

| | | |
|---|---|---|
| 當限 | 八二、七〇 | 八二、二〇 |
| 先限 | 八二、九〇 | 八一、九〇 |

### 新京取引所市況

(一月二十六日前場)(一石値段)

| 現物 | 寄 | 引 | 出來高 |
|---|---|---|---|
| 大豆 | 一四、〇〇 | ─ | 二車 |
| 高粱 | 三三、九〇 | ─ | 三車 |
| 小豆 | ─ | ─ | |
| 吉黍 | ─ | ─ | |
| 玉蜀黍 | ─ | ─ | |
| 包米 | ─ | ─ | |

●大豆

| | | | |
|---|---|---|---|
| 一月限 | 六、一五 | 六、一〇 | 二三車 |
| 二月限 | 六、二五 | 六、二一 | 三三車 |

●高粱

| | | | |
|---|---|---|---|
| 一月限 | 三、九〇 | | 一車 |
| 二月限 | 三、九〇 | | 一車 |

### 各地特產市況

▲大連大豆

| | 寄付 | 大引 |
|---|---|---|
| 現物 | 七、一五 | 七、一二 |
| 一月限 | 六、九九 | 六、九五 |
| 二月限 | 七、〇〇 | 七、〇〇 |
| 三月限 | 七、〇八 | 七、〇五 |
| 四月限 | 七、一二 | 七、一〇 |
| 五月限 | 七、一六 | 七、一三 |
| 三等現物 | 六、八五 | 六、八五 |

●同豆粕

| | | |
|---|---|---|
| 現物 | 一、一六〇 | 一、一五五 |
| 二月限 | 一、一六〇 | 一、一六〇 |
| 三月限 | 一、一四〇 | 一、一三五 |
| 四月限 | 一、一二〇 | 一、一二〇 |
| 五月限 | 一、一一〇 | 一、一一〇 |
| 六月限 | 一、一一〇 | 一、一一五 |

●豆油

| | | |
|---|---|---|
| 現物 | 三三、五〇〇 | 三三、六〇〇 |
| 二月限 | 三三、五〇〇 | 三三、四〇〇 |
| 三月限 | 三三、五〇〇 | 三三、四〇〇 |
| 四月限 | 三三、〇〇〇 | 三三、六五〇 |
| 五月限 | ─ | ─ |

大正九年十二月十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

朝刊

【本紙朝夕刊十二頁】

本紙定價 一部五錢 一ヶ月壹圓 郵税 拾五錢
廣告料金 普通 一行壹圓五拾錢 特別 一行貳圓五拾錢

發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)三三五 營業局專用(3)三三〇〇

發行人 十河榮忠
編輯人 松本勇
印刷人 水越内之介



# 陸軍三長官會議の結果 陸相推薦候補全部辭退

## 宇垣大將宛に回答（陸軍省發表）

【東京國通】陸軍三長官會議は廿六日午後四時半より陸相官邸に開催、閑院參謀總長宮殿下をはじめ奉り寺内陸相、杉山教育總監、西尾參謀次長等參集重要協議をとげた

【東京國通至急報】陸軍省發表――三長官會議の結果陸相推薦候補は皆辭退の旨宇垣大將に回答せり

## 組閣本部重要協議

【東京國通】寺内陸相の正式回答に接した宇垣大將は直ちに今井田氏を招き、寺内陸相より陸軍の推薦した候補者全部拒絶した旨の回答あつた旨を報告、これに基き重要協議中である

# 難航續く組閣工作

## 更に第二、第三の策 局面打開に苦慮

【東京國通】陸軍側の入閣拒絶により宇垣大將の組閣工作は全く絶望視され流產必至の情勢となつたが、宇垣大將は直ちに大命拜辭の態度に出ず更に今後の方針につき慎重考慮をめぐらし、更に第二第三の策を講じ尚は組閣を斷念せず何とか局面を打開せんと苦慮してゐる

## "微力、萬全を盡す" 宇垣大將聲明發す

【東京國通】宇垣大將は廿六日午後九時次の如く聲明した

組閣の進捗せざることは私のま蟲に遺憾と存ずるところであります、現在の時局に鑑みましてこの上なほ微力お盡して萬全の方法を講ずる事が私の責務ではないかと考へまする爲慎重の上善處したいと思つてゐます

## 陸相、宇垣大將訪問

【東京國通】三長官會議を終つた寺内陸相は午後五時四十二分麻布區廣尾の組閣本部に宇垣大將を訪問、會議約十分にして同五時五十二分組閣本部を辭去したが、辭去後つぎの如く語つた

本日宇垣大將を訪問して三長官會議において慎重考慮の結果、推擧せる候補者は全部辭退せられたる旨を御話しました

## 婉曲に善處を要望 杉山總監、宇垣大將訪問

【東京國通】杉山教育總監は二十六日午前十一時宇垣大將を訪問陸軍部内の情勢を説明したが、その會見において杉山總監より陸軍の部内情勢、殊に青年將校の動向、肅軍工作の現狀、三長官、三次長會談の内容等を詳細述べた後陸軍部内の情勢右の如きものある故、宇垣大將から寺内陸相に對し陸相の推薦を求めても推薦するに非常な困難あるのみならずたとへ推擧をしたとしても當人が固辭して受けぬであらう、よつて此の際宇垣大將において現下の部内情勢を正しく認識し善處されたき旨を述べ、婉曲にその自發的善處を求めたので宇垣大將は時局重大の際大命を拜して組閣し得ず御宸襟を惱し奉ることがあつては眞に懼れ多い故出來るだけ努力したいとて組閣の方針ならびに實行せんとする政策大綱をも説明、部内の空氣緩和と後任陸相推薦に努力を求めたので杉山總監はさらに部内情勢と自己の苦衷を訴へた、宇垣大將は自分は後任陸相の推薦を懇請してゐる、だから寺内陸相より正式回答を承りたいとて陸相の正式回答を要求した（寫眞は杉山總監）

## 梅津陸軍次官 宮中參内

【東京國通】梅津陸軍次官は廿六日午後五時五十五分急遽宮中に參内、侍從武官府において宇佐美侍從武官長に會見陸軍三長官會議の結果を報告し執奏方を依頼した

## 後宮人事局長も參内

【東京國通】陸軍省後宮人事局長は廿六日午後六時二十分阪下門より參内した

## 原田男、園公に報告

【興津國通】西園寺公秘書原田熊男男は興津に滯在して宇垣大將の組閣工作の成行及び陸軍の態度についての情報を蒐集してゐたが、杉山總監の宇垣大將訪問により俄然陸軍の態度が硬化してゐることが明かにされて來たので廿六日午後三時半坐漁莊に西園寺公を訪問、宇垣大將の組閣工作が陸軍の強硬態度により難航を續けてゐる事情及び陸海軍、財界、政黨その他の情報を報告した

## 宮中歌御會始の御儀 莊重に行はせらる

【東京國通】新春吉例宮中歌御會始の御儀は廿六日午前十時より鳳凰間において平安の昔をしのぶみやびやかさのうちにいとも莊重に行はせられた、陪者三條御歌所長以下晴れの諸役ならびに陪聽を仰付けられた林法相以下十四名の内には光榮の女性六十二歳の一宮邸夫人操さんも交つて鳳凰間に參進、午前十時天皇陛下には陸軍御通常禮裝を召され、皇后陛下にはローブ・モンタントの御姿にて高松宮同妃兩殿下御侍せられ松平宮相以下を從へさせられて出御玉座につかせられた、かくてこの儀は、光榮の預選歌より始まり、選歌を終れば皇后、皇太后兩陛下の御歌を講じ率り、最後に御製を捧讀、披講はこゝに目出度く終へさせられ、兩陛下には十一時半頃天機ならびに御機嫌麗しく入御あらせられた

御製 田家の雪
み雪ふる畠の麥生におりたちていそしむ民を思ひこそやれ

皇后宮御歌
この秋もみのりよからむ小山田のさと眞白にぞ雪のふりける

皇太后宮御歌
さと人のいさみきほひて新米をおさめし藏に雪ぞつもれる

# 飽迄持久策戰か 軍部の態度は一貫

【東京國通】組閣の大命降下して既に二晝夜、宇垣内閣は依然產褥の陣痛裡に呻吟をつゞけてゐる、その由因は「現下の情勢は根本的に時局に對する認識を異にするものが苟合妥協により一時を糊塗することによつて到底乘切り得るものではない」との軍部の堅き信念を動かし得ないからである、軍部の後繼内閣に對する態度は極めて明快率直で「後繼内閣の首班者が正しき時代認識を把握してゐる能力ある人物たる事、かゝる人材が首班者たる場合はこれを全幅的に信頼する」といふにある

□

宇垣大將はその朝鮮における業績からみても立派な政治家である、しかし軍部の見解をもつてすれば、まだ「正しき時代認識を把握してゐる政治家」とは言ひ得ないのである この點に軍部として宇垣大將に對しまだ「食ひ足りない」或るものがあるのである、しかし當の宇垣大將は「啼くまで待たう主義」をとつて、軍部との摩擦は絶對に避け軍部側の情勢好轉を待つといふ持久作戰によつて組閣の大任を果したいとの鐵よりも堅い意思で食ひ下つてゐる難產ではあるが「流產」と診斷するには未だ早計であり、政治の呼吸どころといふのがこの邊の一氣一息を指すものであらう

□

政、民兩黨、貴族院および財界の各方面が擧げて宇垣内閣に好感の表示を捧げてゐることは換言すれば、それだけ宇垣内閣の「苟合妥協性」が各方面から認められてゐる、ことである宇垣内閣がどんな政策を展開するかに拘らず政黨は政黨で宇垣内閣との「苟合妥協性」を認め、財界又財界で然りである、この宇垣内閣の苟合妥協性こそは軍部の最も強硬に反對するところなのである

□

寺内陸相が永野海相の協和工作すらも斷然排して廣田内閣を總辭職の終末につかしめたのは其言明にも明かなる如く政黨の議會開會前の黨大會における宣言黨首の演説、議會第一日における黨代表の演説等の空氣に徴し政黨と軍部との時局に對する認識が根本的に異つてゐることを痛感したからである、しかもこれは軍部の一致した意見である以上、政黨と容易に苟合妥協する可能性があると認められる新内閣に對し俄かに全幅の信頼を捧げないのは當然であり、陸軍から陸相の引受け手の出ないのも當然の現象と許すべきであらう

□

今回の政局異變において寺内陸相のとつた態度は現に軍部がとりつゝある態度に對する一般の批判は從來あり來たりの議政常道論の範圍を出てゐない常識論である、又現在の情勢を指呼して軍部と政黨の對立であると簡單に片附けてゐるものが少くないが、これ等の批判者も現下の正しき時代認識を缺如してゐるものである

「時代認識」が要請されることはそれ自身特殊な時代を描きつゝあることを物語るもので從來のあり來りの憲政常道論では律することの出來ない非常時憲政論が提起さるべきでありまた時代認識を根本的に異にしてゐるといふことは簡單なる對立關係ではないのである

それによつて政策及び機構における根本的相異までが生れるものであつて、軍部が「苟合妥協」を極度に排撃してゐる理由はこゝに在りとせねばならない

# 滿洲國刑事訴訟法 三月中に公布

## 司法機關も全面的に擴充

滿洲國においては今年一月四日新刑法を制定發布したが來る三月中には刑事訴訟法の公布を見る筈である、なほ商法中の公司法（會社法）民法、民事訴訟法等の基礎的諸法律も來る六月末頃には制定公布されることとなつてゐる、これら諸法制の制定に當つては文化の程度の異る諸民族に對して統一的法規をもつて臨むこととなるのでその中に五族協和を實現せしむるために非常な努力が拂はれてゐる點が注目される、なほ司法機關の擴充はこれまでにも漸次實施されて來つたところであるが本年度に於いては從來縣公署において司法事務を執行して來たものがあるが先づ五十縣については全くこれを廢止し獨立した區法院に於いて取り扱はしめるやうすることが最も重要な事業となつてゐる、かかる機關の整備に伴つて司法關係人員の充實も當然實現さるべくこのほか監獄の新築、既決囚の作業主義徹底等種々のプランが用意されて居り、治外法權撤廢の全面的實施を前にしてこの國の法制と司法機關の兩面にわたつての巨きな飛躍的發展は確立されやうとしてゐる

# 三長官會議最後に 一切の關係斷絶

## 陸相より正式に回答

【東京國通】宇垣大將に對する陸軍部内情勢は何人も後任陸相たるを肯んぜざるは極めて明瞭であつた爲寺内陸相は廿五日午後宇垣大將より後任陸相推薦の懇請をうけ、さらに杉山總監が個人の資格において宇垣大將を訪問して「お希望にそふ候補者は一人もない」旨を披瀝し、かくて陸軍として問題の落着をみたものとしてゐたが、宇垣大將はこれに斷念せず、正式回答を期待してやまないので陸軍では手續上の完璧を期するため廿六日午前の三長官會議において杉山、香月、小磯の三者を候補としてそれぞれ折衝したところいづれも辭退したので寺内陸相より宇垣大將に對して正式にその旨を回答し、これによつて積極的に一切の關係を斷絶することゝなつたのである

## "今は何も言へぬ" 今井田清徳氏記者團に答ふ

【東京國通】陸相候補三名の入閣拒絶とそれに對する宇垣大將の態度に關する記者團との一問一答に今井田清徳氏は左の如く答へた

問 陸軍に他の候補者につき交渉するか
答 唯今は何事も申上げられません
問 寺内陸相の態度は今後一切の交渉を斷るといふのか
答 それは申上げない方がよいと思ふ
問 今回陸軍が擧げたといふ三名の候補者に對して何か工作するか、又今後如何にするか
答 今後の問題については考慮中であるから何とも申上げられない

## 建川中將談

【東京國通】建川美次中將は廿六日午後三時四十分陸相官邸に寺内陸相を訪問約廿分要談の後同四時十分組閣本部に赴き宇垣大將に會見協議をとげた

【東京國通】建川中將は宇垣大將と會見後左の如く語つた

私は一昨日以來事態を家で注視してゐたが腑におちないことが多いのでこのまゝ引込んでゐるのもいかんと思ひ如何なる狀態にあるかを聞くため先刻陸相と會見した次第である、その結果噂の一部のみが正しく殆ど總てがデマであることがわかつた、陸相の言はれたのはこの際ことの善惡は別として軍全體の空氣は宇垣大將が總理大臣の任に就くといふことが憂慮すべき狀態を惹起する虞れがある、肅軍の途中にあるこの際かゝる狀態に陷らしめることは眞に申譯ない次第であるとなし全軍一致拜辭を希望してゐる、これが國家に盡す所以と考へてゐるといふのであるそれを聞いて私の疑念もとけ、かつては私の上官であつた宇垣大將に個人として軍の固い決心をお傳へしてこれによつて善處をお願ひしたわけである



## 滿鐵、拓殖方面は宇垣内閣を期待

【東京國通】宇垣新内閣に對して滿鐵その他拓殖關係方面では極力その成立を期待してゐる、即ち

一、宇垣内閣が成立すれば時局に鑑み革新政策の強行を標榜するは想像に難くないが、外交の一元化と並行して對滿支政策は一段と積極化されよう

一、その結果日滿經濟會議の提唱乃至は東亞經濟會議開催が促進され懸案の對滿支問題は解決に導かれるであらう

一、滿鐵自體としても現下の如き公債變調の弊が打破されゝば困難視されてゐる滿鐵社債の發行問題も明朗化されるといふのである

## 綏東問題終末 德王、前線部隊撤收

【天津國通】德王は德化において廿三日平和宣言を全國にあて通電し、前線出動中の該部隊を逐次平時配置に移しつゝある、右は昨年來停戰命令を發し大乘的平和工作にすゝむことを明かにした德王の第二次通電でこれをもつて綏東問題は完全に終末を告げたものとみられる

## 武部理事歸任

滯京中の滿鐵理事武部治右衛門氏は二十七日午後四時四十分發列車で歸任する豫定

## 公會堂理事會

來る三十日正午より新京記念公會堂第十六回理事會が同館食堂内にて開催される

## 人事往來

▲西山茂氏（會社員）中央ホテル
▲加藤榮之助氏（日滿商事）同
▲林一夫氏（千福釀造重役）同
▲中野種一郎氏（酒商）同
▲野口佑夫氏（辯護士）同
▲前田米吉氏（土木請負）同
▲關眞氏（會社員）同
▲小山隆輔氏（同）同
▲安藤齋治氏（同）同

## 航空往來

▲島村一郎氏（會社員）ハルピンから
▲白田貞次氏（同）同
▲高林甚平氏（同）同
▲永井四郎氏 大連から
▲黑岩正夫氏（請負業）大連へ
▲古川太一郎氏（同）同

## 傳語

最初は何のことやあると高をくゝつてゐた首都馬車組合も▼國都の足〃豆タク〃の出現にすつかり脅威？を感じ▼これではならじと馬車改良を目指し武藤組合長が渡日した▼改裝される馬車には幌型の瀟洒なもので照明燈やメーターも取付ける筈だといふから▼出現の曉は現在よりは大いによくなることは請合だが豆タクシーとの競走は蓋し見ものであらう▼易學の權威兒玉呑象氏國都の名士を前に堂々十二年の易を立てる▲その現れたるものに滿洲國關係は先づ農作物は豐作▲政治經濟萬事OK國運は益々發展するとなか〱上手なことを仰言る▲日本に至つては滿洲とは正反對で水害風害震災が相ついで起り▼被害は大きいから內務省では土木關係の豫算をうんと見積つて置けと云ふ▼とかく易は當るも八卦當らぬも八卦と云はれてゐるとほり絶體に信を置けるかどうかは疑問だが▼今からそういふことを假定してそれに對する心がまへは大いに肝要なことだ

社説

## 西歐情勢の緩和
### 表面に動く妥協氣運

一

緊迫せる歐洲情勢の中に在つて、獨逸がその外交に於いて極めて積極的な態度を取りつゝある事は大いに注目されるところである。スペイン領モロッコに於ける獨逸義勇軍の行動開始の噂は一時頻りに傳へられた。これについてはフランス政府はつひに軍艦を派遣し、スペイン領モロッコとフランス領モロッコとの間の國境を封鎖するといふが如き斷乎たる態度を取るべきことを通告した程であつた、これに對して更に獨逸がどのやうな態度に出るかが注視されたが、獨逸は案外淡白に、駐獨フランス大使に「獨逸はモロッコ植民地に決して手を觸れない」と公約し、危機は緩和したと報ぜられた。斯くて獨逸の企圖するところは、モロッコ問題によつて英佛に挑戰しやうとするものではなくこれによつて英佛の出方をためし、むしろ植民地問題の全面的解決に向つて一歩を進めやうとするものであらうと解せられたのであつた。

二

獨逸の對外進出について考へる場合には、その國内事情に對して檢討を加へることが肝要である。獨逸はその軍備再建のために尨大な軍事費を費した。これには重工業生産の加速度的な膨脹が行はれたのであるが、一方消費財生産部門は絶對的な萎縮を示し、農産物の價格騰貴および供給不足を來し、大衆の生活は壓迫されざるを得なくなつてゐる。生活費指數の昂騰は、實質賃金を低下せしめてゐる。

このやうな情勢に對して、國民の關心を外に向けるための政策が取られるのは自然の成り行きである。獨逸は植民地を欲するといふ言葉は、つねにナチスの指導者たちによつて叫ばれて來た。

三

獨逸のこのやうな態度に對して、英、佛ともに軍備に急がねばならなかつた。それは一方に於いて現狀維持を目的として種々の努力をしながらも、確然と進行せしめられつゝある。スペイン領モロッコ問題が緩和されると、英佛は獨逸に對して金融上の或る種の利便を與へること、原料確保を目的とする植民地要求についても一定の考慮を拂ふことを代償に、獨逸の外交政策その他を變革するやう提言したと言はれてゐる、金融上の提議は結局獨逸のマルクを英米佛の通貨ブロックに引き込まうとするものであらう。植民地問題の取扱ひについては注意さるべき點として小國の犧牲を結果しはせぬかといふことがある。ともあれこれら諸國間に一種の妥協的な氣運が動きつゝあることは察知される。表面的には當分緩和された狀態が持續されやう。

# 日本各府縣から優良教員を招聘
## 本年は約百六十名

文教部では來る四日公布豫定の新學制に因る學校教育の全面的建直を目的に從來の不良滿洲國人教職員を除々に陶汰し、これに代ふるに優秀な日本人職員を日本内地より大量に招聘することゝなりその推薦方を文部省を通じて日本各府縣知事に依頼中であるが先づ四年度に於ける募集人員は縣教育指導官（委任官）十名靑年學校主事五十名、初等學校教員五十名、中等學校教員五十名計百六十名である、應募資格は

一、縣教育指導官　專門學校以上の卒業者で二十五才以上卅二才までの教育關係者（教育行政を含む）の現職者、農業又は靑年學校教員養成所卒業者で年齡三十才以下の靑年指導に經驗ある者又は同年四月末日までに右の諸學校卒業見込の者

一、初等學校教員　小學校本科正教員又は小學校專科（農科）正教員の免許狀を有し年齡三十才以上の現職者又は同年四月末日までに右免許狀を授與せられる者、右諸學校卒業見込者

一、中等學校教員　中等學校教員（實業學校を含む）免許狀を有する年齡三十二才以下の現職者又は同年四月末日までに中等學校教員（ヘ實業學校を含む）免狀を授與せられる者、應募期間は二月一日より二月末日までで手續書類として府縣知事の推薦狀、志願書、最終に卒業した學校長の作製せる人物考査表及び成績表、履歷書等を要し試驗は筆記試驗、口頭試問で試驗地は新京、京城、東京、仙台、京都、福岡である

### 關東局の支那語試驗

關東局巡査、巡補支那語通譯兼掌試驗は廿五日午前九時より新京署振武館で行はれた、新京署、領警署の百廿名の受驗者に關東局出題の日語支譯支語日譯の筆記試驗を行つたが、更に三月中旬會話の試驗を行ひ合計點を以て及落を決定するもので發表は四、五月頃になる模樣である

### 新京驛營業監査

奉天鐵道事務所營業課長寺坂亮一氏、旅客主任伊奈隆二氏貨物係主任生川庄吉氏、福島田中赤坂平井係員一行は新京驛營業監査のため二十六日午前八時十分着列車で來京同驛の旅客、貨物關係の監査を行つた、一行は國都ホテルに一泊の上二十七日は南新京驛以南の監査を行ふ豫定である

### 電報電話取扱
#### 地方廿六郵局で

滿洲に於ける電信電話の普及は電々會社の設立に依り舊政權時代の無統制な組織より面目一新の完全なる通信網の確立をみたが未だ僻地に於ける電報電話の不便は尠らず之が整備は治安確立の一助ともなるので豫てより交通部及電々會社は之が對策を凝議してゐたが、このほど全滿僻地の郵局廿六ヶ所に於て郵便事務と併せて電報、電話事務の取扱を行ふことに兩者の意見一致し、本月末交通部と電々會社との間に覺書交換調印をなすことになつた、この郵局に於ける電報電話事務の取扱は僻地民衆に多大の便宜を與へるのみならず、日本内地の郵便局と同樣に同一個所で電報、電話、郵便の通信事務を處理することが出來るので公衆の利便は勿論通信事務の一元化に一新機軸を劃したものであり、成績如何に依つては僻地より更に都會へと擴大する計畫であるが、郵便局と電報局の間にある不便は漸次解消することゝなるであらう

# 本年度上半期資金移動豫想
## ＝興業銀行調査＝

【東京國通】興銀調査＝昭和十一年十二月卅一日締切本年度上半期における資金移動豫想に依れば拂込合計は六億六千三百四十四萬六千圓で、前年同期に比して二億一千四百九十一萬圓を增加し、一方支拂合計は十二億四千六百二萬一千圓で、前年同期に比し五千六百八十六萬九千圓の減少を示してゐる、しかもなほ五億八千二百五十七萬五千圓の支拂超過となつてゐる、しかしてこの内譯は拂込に於ては國債、地方債、銀行債、會社債等起債は全く皆無、株式は一億六百四十三萬四千圓納税は五億五千七百一萬二千圓に達してゐる、一方支拂において は株式配當額は四億七千六十一萬四千圓で主位を占め、國債の三億三千八百四十六萬七千圓がこれについでゐる

### 六分英債慘落
#### 正金直ちに買出動

【ロンドン廿五日發國通】宇垣大將の組閣行惱みで日本の政局が不安に陷つたとの報道にロンドン財界における日本公債の人氣は極度に惡化し、六分利附公債は廿五日八十三磅四分の三に慘落した、二・二六事件當時以下の崩落であるが正金では直ちに買出動した

### 日米綿業
#### 假協定内容

【大阪國通】日米綿業假協定の細目について廿二日以來米國側マーチソン博士と日本側代表との間に極秘裡に折衝が重ねられ、廿四日夜をもつてこれが正式決定をみ調印を了することゝなつたが確聞するにその内容は左の如くである

一、一九三七年度の日本綿布總輸出量は一億五千五百萬ヤードとし、三八年度は一億ヤードとする

一、三八年度の綿布輸出の基礎的總量の四分の一即ち二千五百萬ヤードは日本側が對米綿布の急激なる積出しを行はざる限り三七年度に繰入れることを得（從つてその場合三七年度の輸出可能量は一億八千萬ヤードとする）

一、三八年度の綿布輸出は今後の輸出を意味するが、三七年度の綿布輸出は日米綿業の假協定成立直前の三七年一月廿一日に契約の對米綿布約定品の輸出を意味し一月廿一日以降三七年度の契約積出し得る綿布を含まぬものとす

一、對米輸出綿布はコトン・クロス、タオル、テーブルクロス・ベット敷布等の綿製品を含むものと解する

### 長崎丸、上海丸に船内郵便局設置

【東京國通】日華連絡船長崎丸および上海丸により日華間の重要郵便物の大部分が遞送される狀態なので、これ等郵便物の速達と安全とを期するため遞信省では二月一日より長崎丸に、五日より上海丸に郵便局を設置することゝなりその旨廿六日附官報で公示されることになつた、右郵便局設置の結果外國宛郵便物は勿論諸外國發日本宛て郵便物および右船内投函郵便物の如きは著しく速達することゝなりれば神戸および大阪宛てのものは約十時間、東京宛てのものは十二時間短縮されること

# わが對支態度變更の要なし
## 須磨南京總領事歸朝談

【神戸國通】須磨南京總領事は本省よりの歸朝命令に接し廿五日午前十一時半神戸入港の郵船太洋丸で歸着、同午後零時廿五分三の宮發「つばめ」で東上したが、同船上左の如く語つた

在支十一年その間支那は建設に着手し、教育文化の方面に至るまで相當の發達を遂げたことは事實であるがわけて印象深かつたことは廣東精神の勃興であつたがこの十一年間確固として動かなかつたのは日本の對支態度である、すなはち東亞の天地に日支依存の大目標を達成せんとしたものである、しかるに廣東精神は實に孫文がこれによつて日支提携を發生し東亞の和平を招來せんとしたに拘らず最近やゝともすればいはゆる廣東精神當初と異り孫文精神に關し日支提携を沒却しつゝあることは甚だ遺憾であつて速かに是正することを切望するものである、要するにわが政府は何等從來の態度の變更を要せず、支那の態度に動かされること なく一路邁進確固不動の對支政策を遂行すべきである

### "内政外交上の變化なし"
#### —上海大公報紙評—

【上海國通】宇垣大將に大命が降下したことについて上海大公報は廿五日の紙上で多年首相の印綬を受けるべく豫想されてゐた宇垣大將がこの度いよいよ起つことになつたが、同大將こそは日本の政狀から推して時局收拾の最適任者で國際上においても注視さるべき人物である、新内閣は出來上つても日本の内政外交上に大なる變化はあるまい、但し廣田内閣よりも强力であり且政策を有する點において一般對内外關係上良好な結果を齎し得るものとみられてゐる

お酒に　慶也

### ミシシッピー河
### 大洪水の被害甚大

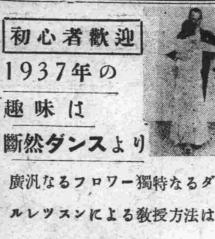
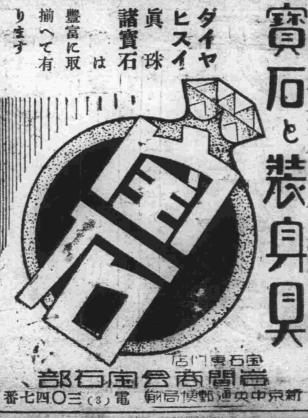
【シカゴ廿四日發國通】去る廿二日以來ミシシッピー河畔十州を襲つた大洪水被害は意外に甚しく廿四日までに判明したところによれば、家を失つた者卅五萬人以上、死者卅名に達し、損害數千萬弗に上る見込である、さらにこの洪水で甚大被害を受けたシンシナチ市は廿四日石油タンク爆發して火災を起し、火災の損害だけでも三百萬弗を下らないとみられる、水攻め火攻めの兩難に市内は大混亂を來してゐると傳へられる

早く安く美しい　電氣寫眞　新京銀座　双美寫眞館　電三、五〇二六番

### 梅通線
#### 二月一日より假營業開始

かねて敷設中であつた梅通線（梅河口—通化間）中梅河口—柳河間鐵道はいよいよ二月一日より假營業を開始することになり廿五日附滿鐵より發表されたが、梅通線梅河口—柳河間鐵道二月一日より假營業を開始する、なほ梅河口—柳河間は卅二七キロである

列車運轉時刻表（混合列車一日二往復）

| 列車 | 驛 | 時刻 |
|---|---|---|
| △下り一〇一列車 | 梅河口發 | 八時〇〇分 |
| | 柳河着 | 九時三一分 |
| △同一〇三列車 | 梅河口發 | 一三時〇〇分 |
| | 柳河着 | 一四時三一分 |
| △上り一〇二列車 | 柳河發 | 一〇時四〇分 |
| | 梅河口着 | 一二時〇〇分 |
| △同一〇四列車 | 柳河發 | 一五時三〇分 |
| | 梅河口着 | 一七時〇〇分 |

### 五十萬圓寄附
#### 田附政治郎氏

【大阪國通】あまり明朗でない世の中に一私人が大枚五十萬圓をポンと投出したといふ胸のすくやうな話—大阪の有名な綿花商大阪市東區南本町二丁目田附政治郎氏は廿五日大阪市廳に坂間市長を訪ねけふは恰も關市長の三周忌にあたりますが先代政次郎氏の遺言に從つて些少ながら寄附したいと思ひます、實業振興費にでもお費ひください と金五十萬圓をさしだした

なほ同船の乘客や船員は船上においてもなほ日本の陸上にあると同樣郵便物の差出しは勿論郵便貯金や即時拂、郵便爲替の振出し等もなし得ることゝなり非常に便利となつた

### ドレー機は機體破壞し
### 壯途空し

【東京國通】惡天候を乘り切つて好調の飛行を續けてゐたドレー機が廿三日印度支那東京灣ゲバオ島に不時着陸今後の飛行を繼續し得るか否かについて關係方面では憂慮してゐたが、二十五日夜遞信省に宛て

フランス飛行家ドレー、ミケレッチー兩氏は佛領印度支那に不時着せり、搭乘者無事なるも機體は飛行繼續不能なり

との情報あり、前途の飛行は放棄されたものとみられる、さきに一番乘りのジャピー氏は九州に傷き二番機ペロー、デュス兩氏は出發地パリに引返し三番機はまた印度支那に挫折するなどパリ、東京間時間飛行の壯途は遂にならなかつたわけである

内外科　性病科　兒X線科　入院隨意　新京興安通三九　電(2)四〇七一・一九一二　興安病院　院長醫博　吉田秀雄

### 島崎藤村翁歸る

【神戸國通】昨年七月我が國ペン倶樂部の初代會長として神戸を出發、南米アルゼンチンの首都ブエノスアイレス市の第十四回ペンクラブ大會に臨みその後ブラジル、北米、フランスを巡遊中であつた島崎藤村翁は靜子夫人同伴、晴れ渡る廿三日午前十時神戸入港の郵船榛名丸で歸朝、相變らずの几帳面さでポツリポツリ考へをまとめるやうに語る

大會では四十ヶ國からの人達が集つたのだから夫々の國情と背景と變つた場面が展開された、文學上でもフランスは非戰論、平和主義らしいイタリーは反對で同國の詩人マリネッチのやうに行動を主とした傾向があり華々しい論戰があつたが英米は國柄だけに靜觀の態度をとつてゐました、東洋は完全に一致し印度など一九四〇年の東京ペンクラブ大會に贊成しました

### 全滿廣告リレー
#### 近く賞品郵送

滿洲弘報協會と電々會社のタイアップで去る十五日行はれた全滿廣告リレー放送コンクールの一般聽取者審査投票は果然反響を呼び、北支、朝鮮方面をはじめ遠く北海道、長野縣、内地方面よりの投票も多く廿日締切當日の投票總數五千七百廿九通に達したが、この結果大連放送局よりの廣告が最高點で一位と決定したなほ最高點廣告投票者の抽籤は廿二日弘報協會で執行、當籤者廿名に對しそれぞれ記念品を郵送することゝなつた、當籤者は大連九名、奉天、新京、哈爾濱各二名、吉林、旅順、瓦房店、錦州、公主嶺各一名であつた

### 首都警察後庭に門塀を構築

首都警察廳の後庭は相當廣大なもので廳員の朝の建國體操訓練等に利用されてゐるが、この廣地には何等圍がなく外部から見透しで諸種の弊害があると共に留置犯人逃走犯防止等の見地から四年度豫算に約四萬圓を計上してこの空地に門塀を繞らす一方廳舍南方空地に同豫算を含む自動車格納庫を新築することゝなつた

### 星野總務廳長の講演を聽くの會

滿鐵社宅福祉課では今回の社員の常識ならびに時事問題等に對する認識を深からしむるため、毎月一回定期的に社員特別講座を開くことゝなつたが、その第一回は來る廿七日午後五時から西廣場滿鐵倶樂部に滿洲國總務廳長星野直樹氏を招き講演會を開催するはずである

### 新京署で管内勞働狀態講習會

新京署では二十六日午前十時半より講堂に於て署員に管内勞働狀態及需給に關する調査の講習會を開催した、これは附屬地内在住の五十人以上の勞働者を使用する工場その他に一月以降本年一ヶ年を通じて行はれるもので詳細は追て發表される筈である

## 商況欄
### （一月二十六日）後場

●上海標金　前引　一二三三、五
●上海爲替　日本向　第一回　賣　一〇四、二五〇　買　一〇四、五〇〇
倫敦向　第一回　賣　一志二片　三二分一九　買　八分五
紐育向　第一回　賣　二九弗　一六分三　買　八分七

### 株式相場

▲大連株式（短期）

| 銘柄 | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 五品 | [illegible] | — |
| 豆新 | [illegible] | — |
| 錢鈔 | [illegible] | — |
| 新東 | [illegible] | — |
| 滿鐵 | [illegible] | — |
| 二新 | [illegible] | — |
| 日産 | [illegible] | — |
| 鐘新 | [illegible] | — |

▲奉天株式（短期）

| 銘柄 | 寄 | 引 |
|---|---|---|
| 滿取 | [illegible] | — |
| 東新 | [illegible] | — |
| 大新 | [illegible] | — |
| 日産 | [illegible] | — |
| 鐘新 | [illegible] | — |
| 五品 | [illegible] | — |
| 豆新 | [illegible] | — |
| 滿鐵 | [illegible] | — |
| 同新 | [illegible] | — |
| 電甲 | [illegible] | — |
| 東拓 | [illegible] | — |
| 滿毛 | [illegible] | — |
| 優先 | [illegible] | — |
| 日魯 | [illegible] | — |

### 手形交換高（二十六日）

### 新京取引市況（一月二十六日後場）

現物（一石値段）寄　引　大豆　高粱　米　高粱　吉豆　小豆　玉蜀黍
定期（混合百斤値段）先物　大豆　一月限　二月限　高粱　一月限　二月限

### 鮮魚小賣相場（百匁に付）（二十六日）

品名：鯛、鯛、鯛、鯛、鯛、鯛、ヒラメ、ビ、イトヨリ、マナガツヲ、スズキ、ナス、ラッキョウ、エビ、サヨリ、ハタ、マテ貝、ヒラキ、アサリ、サンマ、ペキラ、ヒラメ、スズキ、鮭、サバ、ニシン、アナゴ、ヒラマサ、コチ、コノシロ、ホッケ、キス、タコ、水蛸、飯蛸、カニ、アサリ、シャコ、ミル、アイナメ、甲イカ

### 野菜小賣相場（百匁に付き）（二十六日）

品名：馬鈴薯、里芋、赤芋、山芋、甘藷、ツクネ芋、クワイ、蓮根、胡瓜、南瓜、洋南瓜、冬瓜、長茄子、小茄子、ホーレン草、キャベツ、シンギク、芥子菜、高菜、水菜、花キャベツ、セロリ、ワケギ、パセリ、三ツ葉、玉葱、ウド、フキ、長大根、丸大根、人參、牛蒡、カブ、小蕪、絹サヤ、生姜、ハジカミ、根芋、木ノ芽、カイワレ、ボタン、竹ノ子、山葵、銀杏、同國光、同紅玉、同白梨、同紅梨、同廿世紀、同長十郎、同早生赤、同晩三吉、富有柿、樽柿、干柿、密柑、同頭、航天

# 東北國境地帶旅行日誌

（四）

在新京　峰下一郎

### 國境線虎林、饒河間

（虎林）饒河間百キロ夏ならば一週間に一往復ウスリ江川蒸氣の便あり、一日にて着く事が出來るが冬季結氷中は橇で行く方法はあつても片道四日を要し且つ凍傷と匪賊の危險があり無警備にては到底企て及ばさる暴擧である、乃て我等は某部隊森田副官の斡旋により饒河迄の飛行機の切符を購入することが出來た、蓋し密山以北は營業線でなく軍用線になつておるのである、午前十一時出發イマンの町を右下に睥睨一直線にウスリー江の上空を低く飛ぶ、ソ聯側の要所〳〵に赤い旗が翩翻として見へる外例のトーチカなど發見することは出來ない、而して概ね山岳地帶にしては鐵道線路など山の彼方に仕舞い込んでおる所彼等の狡猾さが窺はれる

（山の）姿も川の流れも同じであるが眞に一葦帶水東はソ聯である、眼下はウスリー洲山の彼方は我が北海道と御辭儀をしてる沿海洲だ、地理的に歷史的に人種的に立派なシベリヤ人の東洋だ、それに勝手に他の畑に入り込で來て俺の物だと旗を樹てゝおる凡そ是程心臟の强い話はあるまい、見よ！ペトログラード（今のレニングラード）ピーター大帝の銅像は東を指しウオストーク即ち東に行けと訓へておる、而して浦鹽に埠頭の大鷲の銅像に刻字して「一度び掲げたる國旗は再び降す可らず」と嘯いてるではないか、斯くして彼等は亞細亞の大平を掠奪して了つのだ、余り脫線しない裡に我等は僅か卅分足らずで饒河に着いた、途中滿洲國側には五、六個所の部落より ない、返す〴〵も廣い所だ

### 饒河所

虎林と同じくウスリ河に沿つた國境の町である縣で人口四萬城內八千と云ふ靜かな西北利亞の何處かに行た氣分のする木材のみで建築した二階建が相當にあつた、而して皆ロシヤ風に彫物をしてある家が井然と直ち並んでおる所だ

（阿片）と密輸の盛なことは虎林以上で今でも商舖の屋根看板には皆ロシヤ文字を用ひ店員ががロシヤ語で應待するなど當時の俤を殘しておる、饒河に行つたら密輸品の安い上等の毛皮が手に入ると人から敎へられて來たが失れは二、三年前迄の話であろう、殘つておるものは混血兒位のものだ、山猿ばかり居る所とのみ思つてたに反し、比較的美男美女の多いのは古くから雜婚の行はれた所以であろう、軍部と縣公署の外市民としては御用商人二、材木商一カフエー二、合計五戸其他に朝鮮御料理一とて全く絕海の孤島とも言ひたい所だ、旅人としては軍憲の外我等位のもの宿泊すべき旅館がなく御用商辻鐮司氏の好意により同氏宅に厄介になり滯在中は家族も及ばぬ親切の待遇に預り御かげで旅の憂さも忘れた

饒河は滿洲一の上等の阿片生產地で事變當時には年に何萬人と云ふ阿片栽培苦力が春來て多はしこたま懷を暖めて歸つたものだが今は許可制によるの外自由の耕作を許されず隨て町も其影響を受け寂れておるのは是非もない事である、夫れでも官許に依り栽培しておるもの尙相當あり耕作面一晌地につき稅金十圓を徵收しておるから縣としては歲入の首位をなすものであろう、阿片の多い丈自殺も簡單に遂げられ我等、滯在中にもカフエーのマダムがそうであつた、話を聞けば國境の夜話に應しいローマンチックな出來事であつた

（次に）は蜂蜜の大產地であり優秀な朝鮮人蔘の產地であることも有名な話である、一本五〇圓で買たものを營口で三百圓で賣たと云ふ調子である、對岸ソ聯側にはビギンスカヤ、ワセリスカヤ等の軍隊町があり、高地より望遠鏡で此を見れば屋根の瓦迄見屆けることを得るが玆にはくど〳〵しく述べ

ることを控へよう、[illegible]な鮭の產地であり[illegible]澤山の鹽鮭を哈爾[illegible]出しておるが町を[illegible]も大きな鯉、鯰は[illegible]れぬ種々の凍魚が[illegible]商店の軒先きには[illegible]上げられておる、[illegible]四、五十人もおる[illegible]ソ聯の壓迫に耐[illegible]巷から免れ決死的[illegible]して我が王道樂土[illegible]て此地に入込ん[illegible]我等が憲兵隊訪問[illegible]親子三人の脫出者[illegible]居たが皆營養不[illegible]悴し切つておる[illegible]（獨身の場合）[illegible]なり男は勞働服[illegible]生活を營んでお[illegible]て牛馬と成つて[illegible]り自由の天地に[illegible]今日の境遇を[illegible]程幸福である[illegible]

# 各大臣訓辭要旨（中）

## 第二回全滿省長會議

第二回民政部管下十省長會議に於ける各部大臣の訓辭は左の如くである

### 丁實業部大臣

本年より着手せられんとする產業開發計畫は國際經濟の緊迫、赤化の脅威の狀勢に對處して速かにわが國產業建設の使命を實現し、もつて內に國民經濟を安固確立するとゝもに、外に國防の强化を期せんとするものである、その內容は鑛工業、農畜產業および交通々信業の各部門にわたつて飛躍的發展を行はんとするもので、まづ鑛工業部門中鐵については、昭和製鋼所および本溪湖煤鐵公司の生產をその可能なる範圍において之れを擴張するとゝもに、さらにこの際速かに東邊道その他の地域における鐵鑛資源の調查を實施してこれが開發をはかり、もつて日滿兩國を通じて鐵、鋼の自給自足を確立せんとするものである、液體燃料は天然石油資源の天惠に乏しき日滿兩國の現狀に照し、わが滿洲に賦存する豐富かつ低廉なる石炭の利用および撫順その他に分賦する油母頁岩の乾溜により、人造石油の大量獲得を試みるの外、さらに滿洲全體に存する植物資源の利用による低廉なる代用燃料として無水アルコールの製造等により液體燃料の日滿兩國國防の强化を圖らうとしてゐる、又石炭は主として滿洲炭鑛を督勵し、阜新、西安、北票等の增掘を行ふとゝもに新に密山間島、その他主要炭田地方における石炭資源を開發して出炭の可及的增加をはかり、もつて產業開發計畫に伴ふ所要燃料および原料炭の供給に遺憾なからしむると共にその過剩炭をもつて日本供給に充て、また電力はこれ等產業開發計畫に伴ふ一般電燈電力および特殊工業の需要電力に對應し、現存發電設備を擴大、これが電源は水力によるをもつて方針としてゐるがその完成をみるまでは暫定的に火力發電設備を併設しもつて所要電力の供給に遺憾なきを期してゐる、車輛は滿鐵および現存工場を中心として機關車および貨客車の製造能力および修繕能力を增大しもつて產業開發計畫に伴ふ貨物の輸送と有事の際に備ふることゝしアルミニウムは礬土その他に豐富に存する優秀なる硬質粘土を原料とし近く開發さるべき低廉なる水力電氣を利用して之が增產を圖る計畫で滿洲輕金屬會社をしてその開發の衝に當らしめる筈であるパルプは速に北滿森林資源の調查をとげその製造能力を可及的に擴大するの外オ材以外の凡有る資源を利用してこれが增產をはかり鹽は既設鹽田よりの增產をはかつて國內需要食鹽の潤澤なる供給を圖るの外渤海沿岸に適地を選定して集約的大鹽田を開設し既設滿洲鹽業會社の蓄鹽と合して日本工業用鹽の豐富低廉なる供給をなすことになつてゐる金は滿洲採金會社を督勵するの外各地域に亘り產金獎勵に關する必要なる措置を講じもつて產金五年間の累計二億圓に達せしめその他マグネシウム、曹達灰、石綿、自動車等それぞれ適地適應の原則により飛躍的發展をとぐべく銳意努力中である

ついで農產部門においては大豆、高粱等在來重要農作物につき耕作方法の改良等技術的增產の方法を講ずるとゝもに特に米、小麥、大麥、燕麥、洋麻、亞麻、棉花、黃色葉煙草、甜菜、ルーサン、蓖麻等の各農產物の增產政策の遂行に努力せんとするもので、これがためには政府は未耕地、廢耕地の開發による開墾面積の擴大と共に併せて全般的に農事指導施設の整備擴充、農事組合の設置等の方法を講じ開發の速進をはかるの計畫をもつてゐる、しかしてこれら農產物の飛躍的增產計畫は特に農を本とするわが國々民經濟に裨益するところ大なるものがあらう

さらに畜產部門にあつては馬匹、緬羊を主として併せて牛、豚の改良增殖を圖るべく、これがため政府は馬匹について種馬所、種馬育成所および馬廠の設置、緬羊に關しては種緬羊の輸入、緬羊改良場および緬羊牧場の增設、種緬羊の配付等の方法を講じもつて改良增殖を圖るのほかこれら獸肉加工の增產を合せ講ずることになつてゐる、このほか當部所管以外に交通、通信部門においても第四次建設計畫による鐵路の延長および改良、路道の新設、改善、橋梁の架設、通信網の完備、港灣設備の擴張等各方面に多大なる開發を加へんとするものである

右關係產業開發に伴ひ流通經濟の調整、產業勞働力の充實等幾多施設經營を要するものがあり、實に國家產業の全機能を動員しこれが補强增大を所期しなければならない

而して本計畫の實現により內に國民經濟の繁榮を招來し、外、國防力は益々强化しもつて混沌たる現下の世界情勢裡に盟邦日本と相ならんで王道國家の確固不拔なる存在を顯揚するに至るであらう

### 齊燮政部大臣

わが國立國の眞乎精神は日本帝國と一體不可分、骨肉關係を永遠に護持し、一德一心もつて民族協和を基調とする王道樂土を創建し世界道義の具現を企圖するにあり、この天業の理想たるや洵に宏遠かつ森嚴にして、これが完全達成にに須く國民上下擧つて一丸となりこの萬邦無比なる建國の本義を體得し、これを實踐躬行して倦むことなき國民的自覺の發動に俟たなければならない抑々建國の理想は各種民族の協和、融合、共存共榮をもつてその根幹となすもので、この民族協和の具現こそは實に民族國家滿洲國の完成を意味するものである、惟ふに漢蒙兩民族の歷史は軋轢抗爭に終始せる如き感あつたがこの不和を變じて協和に導き民族間の機會均等をはかり均しく仁政の恩惠に浴せしむるこそ王道國家の指導精神と謂はなければならない、しかれどもこの傳統的惡感情を改め眞の協和に導くは蓋し口に易く、行ふに難い、この點各位とゝもに責任の重大なるを覺ゆる次第である、殊に蒙旗または開放蒙地の縣を所管せらるゝ各省にありてその感を深くする、また旗にありては勿論現在縣政下にありと雖も開放蒙地は特殊傳統慣習を藏し一般民地と趣を異にし、かくの如く風俗習慣を異にするをもつて或ひは土地問題を或ひは財政問題を繞り關係縣旗間に紛爭を醸す兩民族の不和は延いて縣旗間の不調を誘發すの懼れがあると言へやう各位におかれても特にこの點に留意せられ地方行政の運營に當つては蒙旗ならびに蒙地の特殊性を考慮しつゝ縣旗行政の調整をはかられんことを希望する次第である

## 奉天城壁の處置は 市公署に一任

＝市聯で決定＝

【奉天國通】奉天城の城壁を撤去しその跡に

一、電車街道を敷設するか

二、公園を設けて市民の安息場とするか

三、或は中央に車道を作り兩側に市民の散步道を設けもつて全市民のため最も適切に利用することが廿三日の市聯に提案されたが保存說、即時撤去說各城門のみを開鑿する說等異論百出し容易に決せず、城壁を撤去するには第一に非常な經費を要し第二に城壁の兩側の民家は何れも小屋にて城壁撤去後は却つて醜態を現す等現實の問題として漸進主義を主張するものあり、結局市公署當局において善處することに決定をみた

## 名士を招待 弘報協會設立披露

【大連國通】滿洲弘報協會設立披露宴は二十五日午後六時より大連ヤマトホテルで開催御影池州廳長官、白石內務部長、周山要塞司令官、原要港部參謀長、高山旅順市長、大村滿鐵副總裁、中西滿鐵理事井上商議副會頭、張市商會長福本稅關長、下田檢察長、村田滿日社長等旅大官民百餘名および主人側より高柳協會理事長、染谷盛京社長、寒河江大連支社長等出席、デザートコースに入り寒河江支社長は舊滿洲國通信社を解消して滿洲弘報協會設立に至る主旨ならびに經過を說明して挨拶を述べ、これに對し御影池州長官は來賓を代表して滿洲弘報協會は滿洲國の健全なる發達に寄與せんがため言論の指導統制を目的として設立されたものであり協會の發展は滿洲國の發達と不可分の關係にある協會各位はこの主旨に基き今後ますます奮勵されんことを祈ると鄭重なる祝辭を盡して午後八時散會した

## 海拉爾 協和會市聯合協議會

【海拉爾國通】協和會海拉爾市聯合協議會は[illegible]より三日間保甲[illegible]漢蒙露等各分會[illegible]表三十名出席の[illegible]項、提案事項等[illegible]行ふことにな[illegible]は昨年九月協[illegible]化後の最初の[illegible]多樣の民族を[illegible]帶だけにその[illegible]今後の協和運[illegible]唆を與へるも[illegible]れてゐる

## 押寄す觀光客に備へ 十勝十景を選定

### 奉天觀光協會の對案成る

【奉天國通】觀光シーズンを間近かに控へて奉天觀光協會ではいよいよ積極的活動を開始することゝなり、廿五日午後二時ヤマトホテルで協議會を開催、會長王市長をはじめ市公署、商工會議所、商務會鐵道總局、地方事務所およびビューロー等各關係者列席、協議の結果本年度事業計畫として

一、四月中に內地の六大都市デパートにおいて奉天の觀光および土產品展覽會を開催

一、奉天十勝十景の選定

一、觀光ルートを設定し總局において奉撫觀光ルートを交通公司において市內觀光ルートを設定

一、新しい試み[illegible]光ルートを設[illegible]

一、奉天、撫順[illegible]工業都市なら[illegible]から觀光せし[illegible]

等盛り澤山の事[illegible]係各機關應援[illegible]動を開始する[illegible]る觀光客に備へ[illegible]期する事とな[illegible]

## 壓制の鞭に追はれて 民生安からず

### この姿を見よ、ソ聯農民の慘 皮肉、密かに祭る聖像

最近ソ聯邦における一般政治經濟狀況をみるに切符制度廢止後物資の出廻りは多少豐富となつたが、物資價格は從來よりも著しく高價となり、一部高給者乃至は小家族者によつてはこれがため多小の生活向上をみてゐるが、一般細民の生活は物價高に壓迫されるに至つたやうであるソ聯邦で最も優遇せられてゐるのはゲ・ペ・ウであつて被服はすべて官給されるほか一つの事件を處理する每に一定の賞與を附與されてゐる、民警署の職員も被服は官給だがその待遇はゲ・ペ・ウに比すれば著しく劣つてゐる

また下級勞働者は給與も惡く特にスタハノフ運動實施後の勞働强化に對しては極度の不滿を抱いてゐるといふのが一般狀況である

農民はソ聯政權に對し不滿を有するもの多く本年度は不作のため勞働者に對する給與も低下し農民の不滿は一層甚しくなる傾向を示してゐる、一般住民は日常生活にも何等精神的自由を得られず、たゞ一途に生活の安定と向上を求めてゐる、かうした民衆にとつては先づ一片のパンを得るのが差迫つた問題[illegible]る手段でこれを[illegible]々としてゐる

これ等の民衆が[illegible]に壓制され、密[illegible]に對して極度の[illegible]ゐることは言ふ[illegible]最近ソ聯邦では[illegible]に一段の拍車を[illegible]これは何を物語[illegible]る調査によれば[illegible]チエンスク市の[illegible]カヤ街には一つ[illegible]て少數の者が密[illegible]ゐる、勿論官憲[illegible]等が教會に參詣[illegible]解雇され、或は[illegible]いふ嚴罰を課せ[illegible]市內の民家にす[illegible]像を有するもの[illegible]間には殆ど全部[illegible]てゐるといふ[illegible]

# 家庭

# 人間が願ひ求める不老長壽の藥
## 科學は果して之を解決するか
## 結局、快き勞働と睡眠

不老長壽法又は若返り法は、何時の時代、如何なる場所に於ても、常に人間によつて探し求められ、現になほ探されつゝあるところであつて、而もこれまで數多くの方法なり藥劑なりが發表せられたにも拘らず、何れもその効果は不完全であると決定されたものばかりである。

それでは、人間がそれ程に憧れ、それ程に苦心して求めてゐる理想的な不老長壽藥なるものは、遂に人間の力では探し出すことが出來ないものであらうか

◇これ◇迄不老長生藥として、どんな物が用ひられたかと云ふと、科學的に老衰なるものの原因が、探究されなかつた以前に於ては、迷信的な見地から色々な藥劑が選ばれた。例へば人間の血液は、人間の靈魂を宿してゐるといふ考へから、これを服めば若返ることができるといふやうな迷信があつた。內服しなくとも、人間の血液に接すれば效があると言ひ傳へもあつた。又通常の人間の血液よりも罪人の血液が一層有效であるといはれて居た。支那では仙藥として鹿の袋角を愛用するが、是も鹿といふ言葉から聯想した仙藥であらう。西洋でも龜や牡鹿が長壽であるところから、其の臟器が長壽藥として用ひられて來た。希臘神話の中にも、魔女メデアが若返りの魔藥を煮る話があるが、其の中に、やはり龜の肝臟と、牡鹿の肝臟とが投ぜられるのである。又支那の不老長生藥、又は仁藥即ち性慾增進藥として蛇酒、即ち蝮の酒が用ひられるが、實際に於て効力顯著であるとしても、やはり一種の迷信的な起源を持つてゐるが、現代の人間を滿足させるためには、やはり科學的に研究されて價値を附せられたものでなくてはならぬ

◇然ら◇ば科學的に價値を附せられた若返藥とは、どんなものかといふと、是迄に最も多く騷がれて來たものは、凡そ二通りに分ける事が出來る。その一つは老衰の原因が、生殖腺の機能衰退に基くといふ說から割り出したものであり、他の一つは老衰の原因が、大腸の腐敗產物による自家中毒であるといふ說から割り出したものである。先づ生殖腺と老衰との關係から生じた若返法について述べるならば、最初に人間の老衰が生殖腺の機能衰退に基くと氣がついたのは、フランスの生理學者、ブローン・セカールである。此の人は老衰の原因は、睾丸の分泌物が減少したからだと考へた。其處で彼は犬やモルモツトの睾丸を擂り潰して乳劑を作り、先づ自分自身に數回注射をしてみたところ、強壯の如く精力の回復を覺えた。さうして是を彼は堂々と學界に報告したのである。

すると、此の珍らしい報告に刺戟されたドイツの學者、フユールブリンゲルは、直ちに此の方法を實驗的に老衰者に試みた。ところが毫も若返りの効の無い事を認めた。果して其の後の研究者が段々と實驗を重ねるにつれて、ブローン・セカルの方法は當にならぬといふ事が判つた。其の後幾多の研究者が出て深い老衰と生殖腺の機能減退との間に、深い關係のある事は疑ふべきでないから睾丸の乳劑よりも、寧ろ其の中に含まれてゐる化學的物質を適當に取出して、之を注射してはどうであらうかと考へ、ロシアのボエルの如きは「生殖素」を作つて賣り出した。之は一時的の精力回復は出來るとしても若返りの目的を達する事は疑問とされて居る。

◇次に◇オーストリアのスタイナッハは輸精管結紮法といふのを考へ出した。之は一時は日本で大流行を來した事がある。又、スタイナッハの手術を行つた結果、五十パーセントは總ての徵候が若返つて、一ケ年以上有效であつたと云ふ報告もある。けれども全然無效に終つたのもあるので、それから色々妙な噂をする人間も出て來て遂にスタイナッハの法は、日本では殆んど顧る人がなくなつたが、外國では依然として研究が續けられ、追ひ〱改良もされて、相當な成績を擧げてゐる樣である。近來、生殖器の內分泌液（ホルモン）に依る若返法が盛んになつて來て居るが、これは今後の研究に俟たねばならぬ。

◇　◇

次は大腸の自家中毒に基くといふ說から割り出された不老長生藥を代表する學者は、今は故人となつたメチニコフである。彼は先づ壽命の永い動物と壽命の短い動物とが、どう云ふ點で違ふかを調べた其の結果哺乳動物が、大腸の長さに於て、鳥類や虫類を遙かに凌駕してゐる事を見つけ、其の爲に、消化後の廢殘物が蓄積され、其の結果色々な有毒な物質が生じて、それが體內に吸收され人間の器管を刺戟して、謂ゆる老衰の原因を生ぜしめるのだと考へたのである。其處でメチニコフは

◇腸內◇の腐敗を防止する理想的なものは乳酸菌であると云ひ、乳酸菌を服用することに依つて不老長壽の目的が達せられるものと考へた。けれども乳酸菌服用も、今では不老長生の目的よりも寧ろ消化器腸の目的に用ひられるに過ぎなくなつた。何分不老長生の效果は、一年や二年で判るものでなく、又服んで間も無く生殖腺の機能などが旺盛になると云ふ事もないので、氣の短い現代には、乳酸菌などは洵にまどろかしいものに思はれる。

◇　◇

要するに不老長生術なるものは、老衰の眞の原因が瞭かにならざる限り、到底滿足なものは發見されないと思ふ。又、例ひ、科學が進步しても老衰の原因が、果して發見できるものかどうか、極めて疑はしいものである。例へば生殖線の機能衰退の如きは老衰の原因でなく、寧ろ老衰の一現象と見做されないこともない

◇其處◇で現代の知識の範圍に於ては、やはり常識的な養生法を講ずるのが一番安全であると思ふ。さうして古人の敎へた常識的な養生訓即ち食慾性慾其の他の慾望を節し、睡眠を調節し、すべての行動に過度を避け所謂衛生的な生活を營んだならばそれが一番よい不老長生術であると思ふ。

## お料理獻立
### 白菜蒸し

お寒い夜の家內團欒のお食事などに喜ばれるお料理でございます。材料もいろいろと應用がひろうございますからお試み下さいませ。

【材料】（五人前）
白菜　十枚
豚挽肉（二十匁約八十瓦）
片栗粉　少々
鹽、醬油　大匙一杯
椎茸　三ケ
日本葱　二本
ぎんなん　少々

ゆでた白菜二枚の間に豚肉、葱みじん切、片栗粉、醬油をまぜたもの塗つて五分巾のたんざく切とし、椎茸、ぎんなん、葱と水を加へて茶碗に入れ鹽味をして蒸します。

**寒中水泳** 荒川千住大橋に於ける修武館主催の寒中水泳參加人は男子三十九名、女子十五名で、大橋よりの飛込を初め種古式泳法の實演等があつた（寫眞は女子の飛込み）

# 羽織を着る時の着付と工夫
## 知つてゐてよい大切なコツ

羽織の着付の、一寸した御注意を申し上げてませう。

◇胸元◇ 羽織を着た時に胸元の餘り薄くてペシャンコなのは女らしい魅力に缺けるものですそんなひどく胸の瘦せた人はガーゼの手拭を四ッ折にして內懷へ挾むとか、或は脫脂綿を適宜に切つて胸の凹んだ部分に縫ひつけてふくらみをつけます。

◇衿元◇ 冬はショールを巻きつける關係上、特に衿元は崩れ易くなります。で長襦袢と着物の衿には是非半紙を衿巾に折つてはさみ込んで下さい。

◇帶◇ 帶をしめる時、やせた人は決して胸元をつめすぎない樣に、それには帶を卷く時に胸の上から締めつけず。むしろ下から上へ突き上げる氣味で胸元にたつぷりとゆるみをつけて締めます。之れは胸元をふつくり見せると同時に、着くづれを防ぐ秘訣です。

◇廻し方◇ 次に帶の廻し方も眞一文字にグル〱まかずに多少斜めにして前で交錯する樣に廻すと非常に恰好よく見えます。又羽織下の帶としては、幅の廣いのは後姿を合無しにしますから禁物です。肥つた方はやゝ狹目の帶を小ぢんまりお結び下さい

## 今日の話題

△楠正成、新田義貞等京都に足利尊氏の賊軍を破る（建武三年）
△京都伏見の義人小林勘次高瀨川川船の暴利を江戸に訴へ出づ（元和四年）
△江戸最初の市區改正に着手（明曆三年）
△源實朝鶴岡八幡宮社前で公曉の兇刄に斃る（建保七年）

# ラヂオ　けふの番組
（M・T・C・Y 新京放送局）廿七日（水曜日）

**朝**
七、五〇　ラヂオ體操（東京）
八、一〇　氣象通報　入港船のお知らせ（大連）
八、一五　初等滿洲語講座（大連）
八、四〇　朝の音樂　講師 秋父固太郎（大連）
九、三〇　經濟市況（東京）
九、四五　建國體操
一〇、四〇　經濟市況（大連・新京）
一一、〇〇　家庭講座（哈爾濱）　犬の飼方と訓練　蓮沼部隊一等獸醫 齊藤勘一



**晝**
一一、二〇　料理獻立（大連）
一一、三〇　家庭メモ
一一、三五　經濟市況（大連）
一一、四〇　經濟市況（東京）
一一、五九　時報（東京）
〇、〇五　晝の演藝（大連）　ジャズ音樂
ナンリ・エンドヒズ・ハツトテツパーズ・ベロケオーケストラ　指揮 南里文雄　トラムペット 南里文雄　唄 小川進
一、ハツトテツパースタンプ
二、テムプテーション
三、ユウ・ヴエゴダ・イート・ユア・スピンチ・ベビー
四、エント・ミ・メ・ヘブン
五、愛の秘めごと
六、丘を慕ひて
七、此の數日は！
八、ドリゴのセレナーデ
九、氣の狂つたトラムペット

〇、四〇　ニュース（東京・新京）
一、〇〇　經濟市況（大連・新京）
三、〇〇　經濟市況（大連・新京）
三、五〇　經濟市況（東京）
四、〇〇　ニュース（東京・新京）
四、三〇　經濟市況（大連・新京）
五、二五　ニュース（鮮語）
一、伽倻琴併唱と散調　金碧桃 外三名
（イ）散調　（ロ）併唱 チユンモリ 短歌（世上功名）
二、音律　歌舞團樂士一同
（イ）平調會相　（ロ）吹打

**夜**
六、〇〇　子供の時間（大阪）　理科物語 雪　大阪科學劇協會
六、二〇　コドモの新聞（大連）
六、二五　趣味講座　迷信に就て　兒玉呑象
六、五五　カレントトピックス（東京）
七、〇〇　ニュース（東京）ニュース・告知事項・
七、三〇　番組豫告（新京）　講演（仙臺）　本邦における沙鐵精鍊に就て　理學博士 本多光太郎
八、〇〇　音樂と文學（第一回）（東京）　解說と指揮 レオニード・クロイツァー　日本放送交響樂團　通譯 笈田光吉
一、交響詩前奏曲　リスト作曲
八、三五　箏曲（東京）　玉の臺　楯久雪子
八、五〇　連續浪花節（東京）　噫無情（第三回）　ヴイクトル・ユーゴー原作　黑岩涙香・譯　本多哲・脚色　桃雲閣呑風
九、三〇　時報・ニュース（東京）ニュース・告知事項・氣象通報・番組豫告（新京）
一〇、〇〇　ラヂオ隨筆（奉天）　毛皮の話　林晴一
一〇、三〇　北滿の時間（哈爾濱）



# AKの新しい試み「音樂と文學」
## クロイツァー氏指揮
後八・〇〇 東京より

今年は月一回「音樂と文學」といふ時間を設ける、これは作曲家が文學、繪畫などの姉妹藝術に刺戟された作品の演奏で第一回をラマルテイーヌの詩によつたリストの前奏曲、はじめにクロイツアー氏自身この曲をピアノで彈きながら樂曲の解剖を試みることになつてゐる。

交響詩「前奏曲」リスト作曲　この作品はフランスの詩人ラマルテイーヌの詩集中第十五「前奏曲」に據つたものである。詩の大意は、人生は「未知の歌」への前奏曲である、その歌の最初の莊嚴な音は死によつて鳴り始める愛は總ての生の魅惑的な黎明である。併し嵐がきてその冷酷な疾風を以て樂しい靑春の幻想を破らない運命が何處にあらうか。無殘にも傷けられた魂は嵐から逃れ去つて田園生活の孤獨に慰められる。けれども人間は最早自然の靜かな平和にばかり滿足してゐない。勇ましい進軍の喇叭が鳴り渡るときその召集の理由が何であらうと警告に應じて立つ。そして爭鬪の唯中に飛込み戰ひに自己の力を試みるとこによつて再び己れ自らを認識する。曲はまづ人生への最初の莊嚴な響きを以て始められ、次に愛を示すとも思はる美しい旋律が現はれる。この二つの主題を基としてこれが幾度か變化した形で祝され、死の恐怖戀愛の慰め、失戀の嵐、田園の生活、最後に人生の戰を想はせる勇壯な形になつて現はれるが、再び初めの死の恐怖を現はして人生が「未知の歌」への前奏曲であつたことを物語る。

# 箏曲　"玉の臺"
後八・三五（東京）
箏 楯久雪子　三絃 加藤柔子　同 稻垣武良子

玉の臺も戀ひ慕ふ涙川　合　我身沈めて逢瀨あるなら、戀にやんさすこはや戀はあだものな　合　手事　一と村雨に立ちよる宿も、名殘は悲しきに、ましてこれは淺からぬ契あるに、指さんせ盃を飲まふ酒を



# 連續浪花節　噫無情（第三回）
桃雲閣呑風　後八・五〇（東京）

アラスの法廷に赴いて自分こそ眞のヂャンバルヂャンであると名乘り出る決心をした班井市長は、一日に二十五里走る馬を購ひ、翌早朝馬車でモントリウルを出發した。街外れにさしかかつた時郵便馬車と擦れ違ひざまに轍と轍とぶつけたが、七里ほど來た所で一休みして馬丁が見ると轎が折れ心棒が曲つてゐて到底これ以上走れないことが判つた。班井市長は天がこの身を引留め、あくまで馬十郎といふ容疑者をヂャンバルヂャンとするのかも知れぬ小雪を救ひ己れも善行の後生を全う出來るかと考へたが、老婆が一臺の古馬車を持つて來たので、矢張り一時の迷ひかと馬を急がせた、法廷に着き求める裁判廷を探ね出したが、傍聽席に空がなくて入廷を許されないしかし市長といふ資格で漸く許可され、馬十郎の顏を見れば瓜二つであつた。馬十郎は全てがヂャンバルヂャンと認めるうちにただ「驚いた、あきれた」といつて否定してゐた。愈よ判決といふ時班井市長は悲壯な聲で自分こそ眞のヂャンバルヂャンだと名乘りをあげ、滿廷驚きの聲のうちに、まだ捕縛命令が下らないから、一先づこゝを立去り殘つた仕事をさせて頂くといふのだつた（終り）

## 出生

▲本籍鹿兒島縣新京入船町二丁目十九ノ三重信良彥氏三女和子さん十三日出生
▲本籍熊本縣新京花園町五丁目五ノ二松田武彥氏次男彰さん十四日出生

# 學藝

## 大隈言道とその歌

安永廣子

ほこらしき大和民族の精神大和魂より生れ最も古き傳統に根ざして生きる藝術たる短歌（和歌）道が益々發展を來し、文化の生活に必然の要求を持つて織り込まれつゝある事に於て如何に日本國民が光輝ある皇國體と歴史に對し感銘を切實に憶ひ出したるかを知ると同時に荒寥たる物質生活の中に尚此の精神生活の矜持を保有する雅美無比なる國民性の血をうけた吾等赤子の生存意義を有難く思ひます。祖國に遠き此處新京に於ても已に多數の同好の士相より勉強なし合ふ短歌會の誕生を見たる事を慶賀いたします。末席に加はる私へ時折ら若き同好の方々が歌稿を手にして御訪ね下さいますけれども好きといふのみにして斯道の何等まとまりたる研究材料も持ち合せぬ此の身をひたぶる申譯ないと思ひます。時あたかも年頭故國歌友の書狀に接する事も多く郷土回顧の情の趣くところは古き歌人への思慕となつて胸にせまるものがあります。福岡市出身の歌人大隈言道の略傳とその歌を少し書いて共に故人を偲びたいと思ひます。大隈言道は寛政十年（百三十九年前）福岡市藥院の商家大隈言朝を父として生まれ父祖共に文雅の嗜み深く殊に父は書に巧みであつたと聞きます。その時代書道歌道に大家をなした二川柳近に入門したのは言道八、九歳のとはひと傳へられてゐます。成長後父の業を受けつゝいでいそしむ中にも歌道の勉學を休まず、天保三四年三十五歳の頃從來の歌風を棄てゝ初めて後獨自の詠風に入つたのであります。幕末の女傑にして且歌人たる野村望東尼が夫の貞貫と共に彼に入門したのもこの頃と言はれてゐます。

天保七年三十九歳の頃傾く家運の實家を弟に讓り妻を伴つて福岡市の今泉なる池萍堂に隱棲し江戸に學びしも師の二川柳近に死別したのもこの時であります。天保十年四十二才にて豐後の廣瀨淡窓に漢學を學び四十六才にて妻に死別しそれ以後は福岡にありて益々歌道に精進しましたが、安政四年六十才に及んで思ふところあり上阪し文久三年實に六十六才にして代表歌集「草徑集」の刊行を見たのであります。在阪十年七十才にして福岡に歸り三四年前よりおかされた中風症にて明治元年七十一才にて歿しました。墓は福岡市藥院出口香正寺にあります。右略傳は同郷人のあまねく知る口傳に近いものでありまして晩年隱棲の家今泉の池萍堂も現在保存され歌人のために開放されて親しくその座敷にて歌會を開く等を許されて一入思慕を深められた。私共は今頃露じめる山茶花の花が冷々と咲いてゐるだらう事をも追憶いたされます永遠に魂眠る香正寺も近々五六町の地點にあり西南七八町の地點に拙宅ありて住みしえにしを序に思ひ出したのであります。

言道の著書としては南樓集二（現在不傳）さゝのや集三、戊午集二、今橋集二、草徑集三草徑集二、篇三巻、草徑集の姉妹篇續草徑集一及び歌論「ひとりごち」一「こぞのちり」二、等であります。言道は近代一部の人により民衆歌人として呼ばれてゐる由も彼が可也俗情に合致して俗語を大膽に用ひた點や自然に對する態度も趣致的に輕妙平淡にして清新の境地を捉へて自由自在に泳ぐ特異性からさう見られたのではないかと思ひます。

（その歌）

木の間より流れ出でたる庭たづみ流れは行かではるる雨かな

つばくらめ親まちかねて並べれば我も遲しと見る軒端かな

かへり來て寢ての後さへ花見つつゆられて舟にある心地かな

見渡せば川にそへたる堤さへながるる水の姿なるかな

夕日影なかばも海に入る時ぞうねうね光る沖のさざ波

うらうらと空のどかなる神無月かかる日にこそ時雨ふるなれ

なき時はなきて數日か過すらんある日は酒のあるに過ぎつつ

雲うすき處々のあかければいづこも月のあり顏にして

只ひとり夜ふけて行けば行く月とわれとのものだ曠き大路は

小葉原ところどころに動く也まばらに雨や落ちてきつらん

昨日よりさらにも空のあきめきていろかはりこし日かげ月かげ

夕日影木の間をもりて幾筋か夜にわたせるきぬのうすはだ

いざり舟こぎたみ行ける音をさへ島根に來ればまぬる山彥

うしほ干て見れば流るる水尾ばかりめぐりて遠く行く入江かな

秋更けて湊や寒くなりぬらん蘆夜うりめぐるさ夜中の舟

朝日影まだよくささで大船のかげの小舟に殘る初霜

いかめしき岩にあたりてとびかへる霞こそいと荒々しけれ

人と人かたらう窓のうち見えて客間ゆかしき冬の山里

けふ一日咲ける櫻をみありきて人々しげになる心かな

いづちへと今日はもて吹く風ならん野寺の鐘の一聲もせず

まぢかさに驚き聞けば細櫺の底に來てなくきりぎりすかな

右少數をノートより書き出しましたけれども言道獨自の詠風の片鱗にふるるや否やは考へる餘地が御座いますを御斷り申します。（了）

## 「鵠」の飛躍？
### ——徽候を見る——



大連で出てゐる詩誌「鵠」の第十三號を讀む。見て行くと、今や世界政治の情勢とか、時勢に對する心構へとかをこれらの詩人たちが取り上げはじめたのが知られる。たとへば瀧口武士氏は「道」に於いて「此所は世紀の關つた沼澤地帶、權謀の氣が立罩めてゐる、此所を行くには護身の術はない、只逞しい奴だけが通つてゆく」とうたひ、井上麟二氏の「出發」と題する作の一部には「日々夜々　脈搏ち騷動する世界地圖、飽屑の如く吹き飛ばされる思想、思想に銜ます猿轡、そして　庶民に課せられるものは、健康と無思慮と血と　家畜の溫順である」といふ如きがあるのである。思ふにこのやうな傾向は、大連の詩人たちの一つの進歩を示すものであらう。この「鵠」のなかには「暦」のやうな境地にとどまつてゐる人もあるが、「鵠」が或ひは「鷹」ともなつて飛躍し得るかどうか、われわれはその今後を見守ることにして、今はこの徽候を指摘して置くだけにとどめやう（北野人）

## 書架

本欄紹介希望の新刊は本社編輯局宛一部御送附相成度し（係）

△調査彙報（第四十八號）昨年十月中の新京財界概況會議所錄事、諸經濟統計等を掲載（新京吉野町三ノ七新京商工會議所、二十錢）

△精軍（一月九日號）軍政部大臣の「歳首所感」その他ニュース、國軍關係の研究記事、文藝もの等を收錄（軍政部軍事調査部）

△（鵠第十三號）小池亮夫「呪ひ」「ぼろ釘」「ニュース」「すり硝子」三好弘光「埋葬」瀧口武士「道」「曉」「夕暮」「雪」井上麟二「或る男の歌へる」「鵠」「詩」「出發」松畑優人「それは私にはわからない」八木橋雄次郎「續打たんかな」矢原禮三郎「朝旦」「寄港地」「クリスマスの夜」の詩作品を收む（大連市須磨町五二八木橋氏發行、二十錢）

## 新春隨筆（二）

甲斐雍人

### 二、夢

初夢に「富士二鷹三茄子」と稱する由來はしらない。二鷹までは何とか理窟もつくが茄子に墜落されるともはやこちらはまじまじとまばたきをして立つてゐるより仕方がない。他郷にあつた官吏が故郷に歸るよろこびの時を瓜期と稱するときくが案外この瓜が化けたのかもしれない。

みた者にしか見えないなどいへば神をすぐ聯想するが、神様自身は夢などはみられる筈がない。しかしその神様さへ夢には姿を現される。こんな所に案外夢は大きな本性を現して坐つてゐるのかもしれない。葬禮を最上位の席につけたのは人間共があたたかく夢にひざまづいた姿だ。全く何が今夜の夢に立ちあらはれるかを誰が知らう。

人間の手にかかると何事でもがさうなるが夢にも二つの種類がある。

普通いはれる夢は、賢明なる敏感なる鈍重なる、或は壯嚴なる頭腦達が夜になり枕の上に妙な具合に轉がされて、困却するままにどうでもなれと伸びてしまふ其拍子に、腦の表面の皺にひつかかつてゐた過去の殘像がこぼれおちたり或は深沈たる無意識の奈落に沈んだ過去のいくつかが幽鬼の樣に立上つたりする時のゆらぎなのだ。

どんなにこの夢が時間の魔術をこしらへて來やうと、結局は過去の事を一歩も出でない。カンタンの枕をしてやすみ。富貴の生涯の夢をみたといふ盧生の話も、ではその夢のどこに未來があつたのであらう。空間をもたぬ夢の滑稽猫も見て驚く夢。

最も「過去」であるこの夢を最も「滑稽」であるこの夢を「夢占」と稱して「未來」とは何と考へたものであらう。

もう一つの夢は、時あつて心に閃光が過ぎまたたくまにみる未來の瞥見だ。

「飛行機」が夢だつた。「テレヴイジョン」も夢だつた。こんな新らしい事をいふまでもない。二千年の昔ヨルダン河のほとりに於てイエスに現れた夢は今日尚人々の胸を搖つてやまない。

「視よ、天ひらけ神のみ靈の鳩の如く降りて己が上にきたるを見給ふ」と。何たる高貴。

明治時代を讀む時、考へる時我々は夢の豐麗さに醉はされる。幼年花あり、少年鳥ありと思ひ來れば、青年夢なからざるべからずだが、今日世に呼ばれるのはその青年の夢の貧困なのではないか。

未だみぬ遠い土地の友を夢にみて、さて翌朝になつて考へてゐると、その人達に顏がなかつた事に氣づいた。たしかにその人がゐて、何かと話もし、笑つたりもし合つたのに顏がない。

このうつつを夢と觀ずるのはもはや珍らしくないが、夢をもうつつと觀じたらどんなものであらう。

夢にみた顏のない友の幾人も僕の心には實際この土地にゐる友人等と何變らぬ明るい愛情をよびかけて來るのだ。

# 国都医院案内

本欄一手取扱　滿洲弘報協會

- 小兒科專門　**吉野医院**　入院隨意　新京神社南角　電3・五二四三
- 小兒科專門　**太田医院**　入院隨意　新京神社南横　電3・三八三九番
- 呼吸器科　胃腸病科　レントゲン科　**三谷医院**　新京羽衣路一〇八　電2・四八六九番
- 產婦人科　花柳病科　小外科　小兒科　內科　**肥後医院**　女醫 松井艶子　院長 肥後弘　ダイヤ街老松町朝日通　診療隨意　入院往診　電3・五七〇九　二三一九番　醫院產婆 松元千代
- 新築落成　產科　婦人科【病室完備】**鈴木病院**　醫學博士 鈴木紀　新京吉和街七〇二（白梅菴南三丁）　電2・一八八七番
- 產科　婦人科　**田島医院**　女醫 田島静子　新京興安大路四一九　電2・二六〇七番
- 內科・花柳病科　產婦人科　**安達医院**　入院隨意　日本橋通城内入口　特別市永樂町三五五　電2・一二九〇番
- 一般外科　內臟外科　痔疾性病　**大森医院**　新京永樂町二丁目　電3・四七四三番
- 院長 醫學博士 熊谷佑一　產婦人科　內、小兒科　×各科專門　皮、性病科　**新都病院**　本院 新京興安路　電2・二一〇六　五七番　分院 新京梅枝町　電3・三一七六　四八〇四番
- 小兒科　內科　**堂脇医院**　產婆 天野ヲサヱ　新京吉野町二丁目　電3・五五一一番　コヨイイ　日下醫院新築中（場所中央通西公園前）
- 皮膚・泌尿科　外科・性病科（入院隨時・日本敎授所）**同仁医院**　院長 市橋貞三　新京富士町二丁目　電三・二六〇六番
- 內科　性病科　產婦人科　**畑医院**　主 畑基　【入院隨時】　新京新發市豐樂路モンテカルロ南隣　電2・一三二〇番
- 內科・外科　兒科　肛門　男女性病科　**松本医院**　日本橋通り　電3・三七五六番
- 產婦人科　婦人內科　花柳病科　**康德医院**　女醫 柴田すゞ　吉野町四丁目廿一　病室完備　入院隨意　往診　電3・五三九七番
- 上山醫院　院長醫學博士 上山顯六　**外科性病**　入院隨時　朝日通二十一番地　電3・五七九五番
- 備設ゲントレン　**山崎歯科**　中央通西公園前　電3・五八〇三番
- 眼科專門【入院隨意】**知識眼科**　醫學士 知識吉彥　新京大和通り　電3・六六四六番
- 內科・小兒科・產科　婦人科・物療科　**善生堂医院**　院長 河野五百里　（記念公會堂前）　電3・三一七一番
- 小兒科　內科　花柳病科　**至誠堂医院**　電3－五六〇六番　東三條領事館前
- 內科　皮膚科　性病科　**本永医院**　大經路八十三號　民政部より南一丁目　電2・三九五一番
- 眼科專門　**羽牟眼科**　醫學士 羽牟武志　祝町靑陽ビル二階　電3・四一五五番
- 內科　外科一般　入院室完備　**順天医院**　院長 醫學博士 小橋茂穗　日本橋通中谷時計店前入ル　電3・三六九〇（受付）　三六七七（病室）
- 新築落成　小兒科・內科　花柳病科　病室完備　**槙医院**　新京興安大路一二五　電2・一五八〇　一九九八番
- 產科　婦人科【入院隨意】**堀山医院**　新京蓬萊町一丁目　電3・三一八〇番
- 長春醫院　院長 德丸スガ　**小兒科**【入院隨意・往診隨時】　新京神社ノスグ前　ムニヨイ　電3・六二四一番
- 產婦人科　花柳病科　內科【完備病室產室】**中市医院**　滿鐵病院東門前　電3・三九〇一番　（日本赤十字社前）
- 淺井醫院　**小兒科**【入院隨意】　新京豐樂路六一六（豐樂劇場トノ交叉點）電2・一六〇五番
- 專門　科病　病肛　柳門　花　**豐樂堂医院**　豐樂路公設市場入口　電2・三二九七番

---

## 奥様方の福音

安い石炭を賣始めました　是非一度御試し下さい

新京高砂町四丁目二番地

事務所販賣店　**共同石炭公司**

電話三・四八六九番　電話三・三四八七番　四三三八番

---

陸海運輸　建築材料運搬　引越荷物

㊀ **井本運送店支店**

新京永樂町三丁目三一　電話長3・三八四三番

本店 奉天宮島町　電話長二七八一番

---

皮膚科　性病科　外科（手術室、病室完備）

**長岡醫院**　長岡英夫

光耀路二〇四號（憲兵隊司令部東隣）

電話（2）三九五八番

---

**三井物產株式會社**　新京出張所

本店 東京市日本橋區室町二丁目一番地

資本金 一億圓（全拂込濟）

新京室町四丁目四番地

電話（3）二六〇七 所長、所長代理　二八九八 雜貨、肥料　三三八四 穀物　二三八八 倉庫　二七三三 井　（3）二六〇七 機械　三〇九一 保險、庶務　三三九二 電報、保險、（雜貨）　二〇四八 保險（滿人用）　二〇六四 勘定、出納

取扱品目　砂糖、麥粉、外米、麻袋、セメント、安平、鐵物、紙、寸、石炭、茶、罐詰其他食料日用品、雜貨類、石油、陶器、鐵道、電線、機械用品一切、電氣機械具類、蓄音機、ストーブ、金物、木材、化學肥料、工業藥品、乾電池、自轉車、豆類、大豆粕、豆油、穀物、澱粉、大豆其他

保險代理業（火災、海上、運送、自動車、傷害、各種保險）

---

◉ **電話金融**　賃貸賣買

有價證券其他に付いても便利に御相談に應じます

入船町一丁目九番地　電話（3）六二六七番

**荻本電話店**

---

## 柴田特許會計事務所

取扱事項

一、特許意匠商標に關する出願再審查訴究請求及權利移動其他工業所有權に關する事項の代理

一、特許權意匠權商標權に關する訴訟代理

一、會計監查

事務所 新京祝町三丁目二番地 靑陽ビル二階

電話長（3）六八四四番　振替新京 一二八番　振替奉天 一六七二番

所主 辨理士 計理士 經濟學士 **柴田時之助**

自宅 新京特別市建和胡同一〇二　電話本局（2）一九三四番

支所 東京市京橋區八丁堀四ノ三岡谷ビル

辨理士 計理士 經濟學士 **高木義三**

電話京橋（56）三二二四番

---

---

割烹 **天一平支店**

タイヤ街（永樂町）

電話（3）六七七一番　三三九一番　サヘザンクイ

本店 大連浪速町　支店 鞍山北四條町

洋食 和食 麵類　康德會館池階

**康德天平食堂**

入口玄關正面より　電話二一一七四一番　二一一七六二番

夜間九時迄營業

---

**畑医院**

內科性病科產婦人科

豐樂路モンテカルロ隣　電三、一三二〇

---

**藥と酒精**

大同酒精代理店　藥品化粧品

**藤生號藥房**

日本橋通七八　電（3）三〇九四

堅・實・主・義

御下命下さらば多少に不拘迅速に御届け致します

---

結納品お揃へ致してゐます

**赤木洋行**

（三笠町）　電3　二二七三・六九三三

---

產科　婦人科（分娩室、手術室、病室完備）

入院隨意　產婆派遣

**堀山醫院**

新京蓬萊町一ノ一五　電話三・三一八〇

主任產婆 栗原喜和

---

製造家より直接に　皆様の額ブチ店へ

金銀寫眞額椽製造卸　油畫繪畫 釣額 短册類　各官衙學校會社御用達

新京中央通二十一郵便局前

合資會社 **額一號**

電話（3）四五三九番

---

取扱品目

各國羅紗洋服附屬品一式

東亞ペイント諸建築材料

撫順石炭指定販賣店

**加藤洋行 新京支店**

新京日本橋通二五

電話 石炭部3 二〇三一・五三八八　羅紗建築材料部3 三七三一

# 折角値は上つても品切れ也の紙商

## あたら好機前に口惜しい話

## 紙類商戰は大異狀

百貨店に小賣店に路傍の一銭饅頭の屋臺にすべてありとあらゆる商品がお客の手に渡される時その商品の包まれるパトロン紙が値段の如何にかゝはらず品物が無いといふ、物價暴騰の渉に乘つて來た紙類商綫の大異狀——新京一流の紙屋さん北原商店では

「昨年の暮れ頃から見ればどえらい暴騰でして**和紙**の大半の原料となつているマニラ麻の如きは昨年十貫廿圓が現在六十圓余と言ふ暴騰ぶりでして、薄物美濃紙が十二月から廿七圓に、上物で二十四、五圓のもが四十圓に、家庭の必需品チリ紙學校生徒の使用する半紙が約三割高、上物で六、七割高パトロン紙の如きは一連（五百枚）昨年六圓五十錢が現在十圓乃至十一圓、然しこの値も掛け聲のみで品物が無いと言ふ狀態でして——」とまことに心細い恐ろしい話ぶりだ、この暴騰と品切れは敢て滿洲のみでなく全國的のもであるがその因つてくるところのものは爲替關係の影響にもよるが、世界的にパルプ材の

**不足** によるものであり、また人絹パルプの好調に原料を多くその方に注入される關係もある、さらに無條約軍備の世界的波及は自衛上から全然輸出入の道が絶つた爲めだと言はれてゐる、これ故に內地の二流どころの製紙工場の煙突からはどす黑い煙りも見えず寒空に——立棒のところもあるさうだ

パルプ原料一ポンド、昨年六錢五厘—七錢五厘が現在十一錢—十二錢、それに製產費一ポンド六錢を算したものが原價、さらに加工、運賃等々と消費者の手に移る迄の費用を加算して暴騰說明の紙屋さんも頭痛鉢卷の態だ、値が高くなればうんと儲かつて紙屋さんホク〳〵ものと思へるが

「どういたしまして値は騰つても數量を制限されてお客さまの要求通りに賣ることの出來ない狀態でして儲かるどころの話しではありません」

と痛し**痒し**の態、今後ます〳〵騰るらしい口振り暴騰、暴騰、さてどの邊に止まる紙類商戰なのか……

# これは又皮肉！

# 病氣平癒祈願に

## 藝妓連揃つて神詣で

### 永樂女將の死に絡る純情美談

人情紙よりも薄く殊に色里にこの風濃厚でおかみと板場抱え主と藝妓と角つき合ひはては警察の御厄介になる者多く醜い爭をさらけ出してゐる中にこれはまた珍らしい人情美談、——使用人の身を案じつゝ十六日永眠した永樂の女將フサ子さんが大連で病み宇野氏が本月初旬赴連したあとは留守をあづかる雇人同志女將の身を思ひながら稼業に精進してゐたが十日頃その容態惡化の報至るや誰れが云ひ出したともなくぼつ〳〵と夜おそく稼業を終へてから新京神社に神詣りに行き出し遂には藝妓仲居、板場さんと全部が夜の二時三時になつて店をしめてから神詣りは車では申し譯ないと步いて女將の平癒祈願をしたその甲斐もなく逝去したとの通知に抱き合つて泣いたと云ふことである、絶體に人には云はぬ事と一同口を結んで居たがふとしたことから人の知るところとなりその溫い純情に聞く者が泣かされてゐるが近頃ない美しいことと稱揚され巷の噂を呼んで居る

# 不良職員を整理

## 首都警察で近く斷行

警察接收を控へて廳員の素質向上に努める首都警察では近く左の目標のもとに不良職員の大々的整理を斷行することになつた

一、文字を解せざる者
一、阿片を吸入し勤務成績不良な者
一、身體虛弱にして勤務成績不良なもの
一、職務に對し熱意なく責任觀念乏しき者
一、年齡四十五歲以上にして勤務成績不良なもの

# 萬壽節奉祝歌

## 文教部で懸賞募集

文教部では來る二月二十三日の皇帝陛下の萬壽節を祝し、この喜びを擧國的なものとする見地から新しく皇帝陛下の聖智、萬壽無窮を讃へ、救世濟民、仁善博愛の意をもたせた「萬壽節奉祝歌」の懸賞募集をなす事になつたが當選歌はレコードに吹き込み普及される筈で、募集要項は次の通りである

一、用語　滿文
一、締切　二月二十日
一、發表　二月二十三日
一、賞金　一等百圓（一人）、二等五十圓（二人）

# 京商氷上部凱旋歡迎座談會

## 完全な設備が欲しい

## 西公園スケート場

### (7)

#### 新京體育聯盟、本社主催

**齋** 最後に結論的に日本のスケートは新京をモットーとする樣な意味で意見を聞かせて頂き度いものです

**高山** ホッケーのみならずスピード、フイギュアーもとくにですね——

**齋** 前田さん、言葉で表はすのはちよつと無理かも知れませんが如何です

**前田** ……

**高山** 現在奉天が先で新京が遲いと言ふのは施設の不完全な事で我々の落度であると言ふ事は重々自覺してゐます

**上田** それについて每年思ふが、せめて十一月半頃から始められたいものである、殊に吾々老ファンはなる可く暖い中が練習しよいので（一同呵笑）五才位戾つた

**齋** らもう出來ないものか

**齋** 女學校あたりではリンクの設備は早かつたですが、結局始めるのは同じだつたホッケーは十一月半から特に練習を許してゐたはずでしたが

**森田** 撒水の方法をもつと研究しなければならないと思ふ、こちらに來るとき立派な撒水車があるといふので

**高山** 撒水車の樽には私もびつくりした、奉天式のものをつくる必要がある、奉天以南ではリンクの底を完全につくつてゐるが、これは經費の問題である、しかし今年は希望通り早く造りたい

**齋** ホッケー場なら二ツ造るのはわけはない大連、奉天では全部自然氷だ

**齋** この間も炭鑛會社からホッケー場を借りたいと言つてきましたが、商業と一緒の練習だと言つたら、恐縮してやめてしまつた、やり

日時　昭和十二年一月十八日午後六時半
場所　滿鐵西廣場倶樂部
出席者　京商軍監督中島、山住兩教諭、前田（主將）泉、佐藤、興、山田、福原、渚、內藤、渡瀨、伊藤（以上ホッケー選手）大川、林、田村（以上スピード選手）赤塚校長、藤原教諭、北川裕氏、飯田修一氏、福元清氏（先輩）、森田貞一氏（八島小學校）高山社會主事、齋社會係、上田本社代表、山田、中島、伊藤、三記者

安心してきたらアンナ樽にソリをつけた樣なものでがつかりした（一同苦笑）奉天の樣にトラック等で能率的にやる必要がある、地方事務局等で考慮して貰ひたい

**齋** しかしリンクは一度やり損ふとそれこそ大變で、あまり急がすわけにもいきませんな

**赤塚** 西公園の利用を考へなければいけない

**森田** あれは勿體ないな、ホッケーにつかふのは

たいものはたくさんあるのだけれど場所がないのだ、商業學校では今回の征覇記念にリンクをつくりませんか

**赤塚** 今年は何とかつくり度いと思つてゐます、しかし何分金がかゝると思ふので

**上田** それは好いです

**赤塚** バスケット場かバレーのコートどはうかね

**上田** あそこでは狹いです

**赤塚** そんな事はないだらう金がどれ位かゝるかが問題だ

**高山** なんとかならんか、水道料は五六十圓もあれば出來ないかな

**森田** 小學校のリンクの廣さから言へばホッケー場位はなんでもないですよ、リンクの眞中にホッケー場があるのはよくない、西公園ではあまり遠くて一般の觀衆はちつとよく見えない、それだけ興が殺がれます

**齋** 何處か適當な場所に完備したものをつくりたいと思ひますね

**高山** 野球場を利用したらどうだら

**森田** だめ〳〵、到底、グランドは地が特別だから、水を吸ふばかりで、また一度氷を張らしたら最後五月位までは使へないからね、野球は三月の終りには練習を始めるのぢやないですか

**高山** 成程、それから觀衆の休む適當な設備も必要だなとはシーズンを永くすることになるから贊成だな

**齋** お疲れのところ長時間に亘りいろ〳〵有意義なお話を聞かせて頂いて誠に有難う御座居ました、殊に選手諸君には御苦勞樣でした、ではこれぐらゐで座談會は切上げまして、ゆつくりして頂き度いと存じます（拍手）

# 商業學校語學劇

## 二月六日第三回開催

### 「父歸る」などの本格的演出

新京商業學校では來月六日（土曜日）午後七時から第三回語學劇（滿語、英語、露語を同校講堂で開催、父兄及び一般市民の觀覽を歡迎する、なほプログラム出演者は左の通りである、

一、滿洲語
○蘇武牧羊（三年）芝、森山松岡、伊藤、丸山
○「父歸る」菊地寬原作（五年四年三年）瀨戶、李、植村李、曾我
一、英語（四年三年二年）ホーム、フロム、ザ、フロンツ（戰場から家にかへる）監督、舞台裝置近藤、牧、林、吉武、宮木、出演者、秋山、金井、佐行、青木、小野寺
○スキートホーム合唱指揮近藤、四年三年二年二十餘名
三、露語三四年
○トリ、メツドヴヘ（三匹の熊）出演者布村、中谷、藤澤、岸田、廻、諸隈、大賀、岩崎、監督寺田、前田

# 三百圓の搜查願

## 踊らぬダンサーに

茨城縣久慈郡栗津村白井きよ（二十四）は東京銀座ダンスホールに働いて居り昨年六月六ヶ月の契約で前借をとつて新京會館にダンサーとして來京間もなく病氣で沖津醫院に入院加療中東京以來懇意だつた同館の小野田昌弘（二十六）としめし合はせて十月廿七日愛の逃避を決行北京金扇ホールにそしらぬ顏でダンサーとして雇はれてゐたが前借の殘りその他で三百余圓ひつかけられた新京會館主の搜查願で判明した新京會館で早速金扇ホールにその旨かけあつたところ同ホールではきよ女は十二月下旬から病床にありて同仁會北京病院の治療をうけて居り働くどころぢやないから何卒貴方が御引取り下さいとの返事にどうしたものかと思案投首の態である

はつたので關東局では各官下に有り難き御思召しを傳へた新京署では廿六日猪苗代署長が署員、高等官一名、判任官二十五名を代表して拜受し午前十時より新京署講堂に於て嚴肅に傳達式を行つた

# 新京署で傳達式

## 軍警御下賜品

畏きあたりでは在滿部隊關東局管下警察官御慰問の御心より舊臘二十二日酒井侍從武官を御差遣御下賜品を賜

# 甚六鐵砲玉旅行

梅ヶ枝町三丁目李德和の長男元茂（十八）は父の金五十圓を盜み出しぶらりと旅行としやれこんで赤峰まで行つたが同地で文無しとなり徘徊中領警署員につかまり今度から改めるから旅費を二十圓送つてくれと家に打電してよこした

壯警へすることに話をまとめときわ席へ渡す金五十六圓を持ち同席の着物をきたまゝ飛行機で內地へ飛んでしまひ匿經てこつそり來滿新京の某所で涼しい顏で働きうまくその筋の目を逃がれてゐたが二十五日夜成松刑事につかまつた

# 總務廳長會議（第二日）

各省總務廳長會議はきのふ午後二時民政部立關前で一同記念撮影の後、同部會議室で第二日午後の議事に入り既報の如く交通部、文教部および蒙政部の指示が行はれた、これらに對し交通關係では滿洲國產自動車改善、遼河下流運河の問題、安東省渫濬改修等についてまた文教關係では教科書編纂についての希望、小學校教員の思想問題、小學校兒童を通じて國策遂行をはかること、更に蒙政關係では省境界の變改について、開放蒙地に於ける土地問題等についてそれ〴〵意見の開陳がありこの日も終始熱心な討議が續き七時に至つて閉會、それより星野總務廳長の中銀倶樂部に於ける招宴に臨んだ（寫眞は會議後記者團と會見の各省總務廳長たち）

# 空飛ぶ藝妓

## 仕替金胡魔化して捕る

石川君子—假名—は昭和八年五月大連で藝妓をして居りときわ席から入舟町あきよしへ

# 飛び下りて重傷

新京西拉々屯李中華（四七）は二十六日新京午後四時四十分發列車で大屯驛にいたり、同驛で列車停車前に飛び降りて線路內に陷ちこみ右手首轢斷、頭部に重傷を負ひ、新京醫院に擔ぎこまれ應急手當を施し漸く命はとり止めた

# 滿鐵社員特別講座

## 廿七日開催

滿鐵社員の常識を涵養するため本年から開始された社員特別講座の第一回は二十七日午後五時から西廣場滿鐵倶樂部で開催するが講師は滿洲國總務廳長星野直樹氏で演題は未定である



# 附屬地最後の豫算

## けふ審議

新京滿鐵附屬地最後の豫算を決する滿鐵新京區昭和十二年度豫算に關する地方委員會は二十七日午前十一時から事務局會議室にて開催される

# 櫻木校音樂會

櫻木小學校の創立第二周年記念音樂會は二十八日午前十時から開催される

# 取引所信託總會

新京取引所信託株式會社は二十六日午後二時から定時總會を開き事業報告、決算報告等を行ひ滯なく同三時終了した

國防婦人會の幹部として活動してゐる平井出總務司長夫人は岡山縣の生れ合同新聞社（山陽新報と中國民報と合併したもの）岡本社長の長女であるが▲郵便の配達の漫々的には御主人以上に手を燒いてゐるらしい▲奧樣連中から「平井出さん、せめて婦人會の通知だけでも特別扱ひに出來ませんの？餘り酷いわ」と一齊射擊を受けて夫人曰く「今日は婦人會の集りなのに郵政問題を持ち出されては當りませんわ、だつたら外交、敎育、經濟問題も討議しなくてはならわよ」と旨く外しはしたものゝ▲宅に歸つて差し向ひの夕飯に「あなた何とかして快々的にせねば輿論が容れないことよ」に、平井出總務司長「ウン困るね、奧樣連中に怨まれては……」と一思案の態とは一寸痛いでせう

# 一般に徹底を缺く

## 土地執照發行規則

## 土地賣買に惡弊續出

滿洲國に於ける地券制度の整備は地籍整理局に依つて統一を圖るとともに本年一月一日より暫行土地執照發給規則を實施して整備完了までの暫行統一を企圖してゐるが、該規則が未だ一般に認識されざるため土地の賣買をなすも手續は舊慣通りに行はれ現地機關では事務處理に困惑し、賣買當事者間には非常に不利な問題を生じてゐる、即ち從來滿洲國の地券制度には舊奉天省管內では稅捐監督署の發給に依る戶管と稱する地券、舊吉林黑龍江省は公署發行の土地執照又は稅契手續による買契舊熱河省に於ては稅務監督署發給の稅契手續によ買契を地券として無統制復雜極まるものであつたが、之が整理統一の完了まで、土地の權利を證明する文書、即ち地券に對し發給機關、樣式、手續等地域的に異なるものを全國的に統一し倂せて地籍整理事業完成迄の官民の不便を除去するため滿洲國では舊臘廿七日暫行土地執照發給規則を公布して一月一日以降の土地賣買には現地縣、旗、市公署に契稅を納入して新しく執照を發給之を地券と看做してゐるにかゝはらず該規則が未だ一般に認識されてゐないため、舊制度による地券その他に依つて土地賣買が行はれてゐる狀況にあり、斯くては僞地券を惡用した舊慣を踏むことも容易に生ずる結果となるので當局では土地賣買に際しては必らず暫行土地執照發給規則に準據してその手續を要望してゐる

けふの天氣　西の風晴一時曇
日の出　前　八時　二分
日の入　後　五時四一分
月の出　後　六時三五分
月の入　前　七時五四分
きのふ氣溫　最高零下一五度三　最低零下三一度七

# 妖魔往來

（舞臺上演・映畫上映）　桃川燕二演　内山鉦太郎畫

一六八

話相手のお辰に向つて、お睦は、話しを續けて、

「最う歸つて來たつて家へなぞ入るものでねえと思つて居るよ」

「そんなこと云つたつて、惚合つた同志は然うは往くまいよ、時にお睦さん、實は妙な相談に來たのだがね、年は六十五六になるだらうよ、其の親方が恐ろしい野暮なので、深山閑娑にして居た女が死んだのだが直に跡代りが欲しいといつて方々へ口を掛て居る、何うだらうお前の方で妾に出る人の心當りはないだらうね」

と變な目をして窺て居るお睦の方を見ながら話掛けた

「然うねへ」

とお睦もいはず語らず作込んで

「妾になつたら先方で何んな手酷をして與ますね」

「氣にさへ入れば、此つちのいふなり次第さ、死んだお妾なんぞ山本町へ小ヂンマリとした家を持たせ、小女を使つてお絹布グルみで氣樂に暮してゐたよ、著物だつて三兩や五兩は直出るさ」

「夫は好い口だわね、私が最少し何うかなつてゐれば、早速お願ひ申すのだが、此の御面相ぢや相手にして呉れる氣支ひないからねマア小母さん少しは心當りもないではないから跡から話に往くよ」

「然うかいぢやア待つて居る」

此のお辰と云ふ女は一時聞いて腐の女房、五十位の女でございます降つた所からお睦も直に家を出たお睦は丸裸で一枚の蒲團にクルまつて寢てゐたが、此話しを聞いても別段に何んとも思はなかつた斷ん應仕末になつて來ても、まだ八郎の姿が目先を去りません、少し暇でもすると八郎とお志律の睦じ氣に話してゐる所が目に浮んで來る嫉妬の情が、胸を突いて來てゐても立つてもゐられなくなる、心裁にあらざれば見れども見えず話しは聞いてゐても酒抜けになつてしまふ、夫が當お辰お睦の話は聞いたには相違ないが、何が何だか頭に纏つてゐません、お睦はお辰の家へ來た。

「小母さん今の話は本當かね」

「夫りやア本當だともさ、本當だから段々相談にいつたぢやないかお前の膽にゐる女、彼れならば大丈夫はめ込みが出來るよ往くと云ふかね」

「ナニ往くも往かないもないよ彼れは兄の女房なので、其兄が私の家へはふり込み放しにして置いて少しも寄附かない、家の宿六も然うだし、兄も其通り、男てへ者は何で體裁のないものかと熟々愛想が盡きちまうたわね、兄の女房で厄介者だから斯うしろと云へば其通りになるなア知れてまサ」

「ぢや一ッお世話をしやうぢやないかね、話し所ではいへないが、本村の親方は世間の評判者で、妾にいつても納まるものがねえといふので、手當でも手をひいてゐるのだから巧くゆけば世話賃だつて高くとれるはね」

「ダガ小母さん先に手金をかりられるだらうかね、見て下さる通り全くの裸で起てゐる事が出來ないから蒲團にクルまつて寢床になつてゐる始末、外へ連出す事もならないのだから」

「サア先方から見せぬ先から手金はとれまいが、ゆくときとなれば支度位私の方で何とかしてあげるよ」

「小母さんさうして下さるならやるどころではありませんそこでお辰がいくらかの金を算段した、貧民窟の棟割長屋にゐる者お辰だつて素より綺麗な譯はない、有る物を質において支度するやうな次第、そこでお睦が自分の衣類の質だしをした、お睦の爲には一張羅だがお睦の目からは山だし下女の晴着のやうなもの。」